

管内行政概要

令和8年度



広島県西部建設事務所 東広島支所

目 次

第1	管内の概要	1
1	面積及び人口	3
2	気象の状況	3
3	交通の状況	4
第2	組織及び職員の配置状況	
1	組織	7
2	職員の配置状況	8
3	事業調整特別班及び各課(所)の分掌事務	9
4	水防体制	11
5	広島県災害対策及び危機対策東広島支部の組織	14
第3	公共土木施設の状況	
1	道路	15
2	河川	18
3	海岸保全区域(県管理)	21
4	砂防指定地及び地すべり防止区域	22
5	急傾斜地崩壊危険区域	35
6	土砂災害防止法に伴う警戒区域及び特別警戒区域	44
7	ダムの状況	46
第4	主要施策	
1	社会資本未来プラン及び関連計画等の策定	50
2	施策別の重点事業	51
(1)	〔施策Ⅰ〕安全・安心を支える総合的な県土の強靱化	51
ア	令和3年7月豪雨災害からの復旧・復興	
イ	激甚化する豪雨等に対する総合的な治水・土砂災害対策等の推進	
(2)	〔施策Ⅱ〕交流・連携を支えるネットワークの充実・強化	59
ア	生産性の向上など企業活動を支える物流基盤の充実	
イ	観光振興に資する基盤整備の推進	
(3)	〔施策Ⅲ〕魅力的で持続可能な社会を支える基盤形成	64
ア	コンパクト+ネットワーク型のまちづくりを支える道路整備	
イ	魅力ある地域づくりや日常生活を支える交通基盤の整備	
ウ	島嶼部と本土を結ぶ海上交通結節点となる港湾機能の維持・強化	
(4)	〔共通施策〕社会資本の適切な維持管理の推進	69
ア	アセットマネジメントの推進	

イ 堆積土等除去の推進

3	総合計画図	7 1
---	-------	-----

第5 主要関連資料

1	令和7年度事業費内訳	7 9
2	用地補償の状況	8 0
3	公物管理の状況	8 1

第1 管内の概要

西部建設事務所東広島支所の所管区域は、2市1町（竹原市、東広島市及び豊田郡大崎上島町）である。管内の面積は796.49㎢で県内面積の9.4%、人口は226,798人で、県内人口の8.4%を占めている。

管内は、県境を越える井桁状の高速道路ネットワークのほぼ中心に位置し、活用が容易な環境にあり、山陽自動車道、東広島呉自動車道に加え、J R山陽新幹線・山陽本線・呉線や広島空港、地方港湾等の広域交通網・広域拠点が立地している。

管内の道路は、前述の山陽自動車道や東広島呉自動車道のほか、管内中央部を東西に横断している一般国道2号や海岸部を横断する一般国道185号、南北に縦断している一般国道375号や432号を主軸に、主要地方道14路線、一般県道32路線があり、当所が管理する道路は、51路線の約460キロメートルとなっている。

河川は、一級河川として広島湾に流下する太田川と日本海に注ぐ江の川水系の2水系がある。また、二級河川として、沼田川水系、黒瀬川水系、瀬野川水系、賀茂川水系、木谷郷川水系の5水系と単独の7水系をあわせて12水系があり、当所が管理する河川は71河川の約292キロメートルとなっている。

これらの流域には災害を未然に防止するために219溪流281箇所を砂防指定地に指定している。

海岸保全区域の指定管理延長は、国土交通省及び農林水産省所管を合わせて、約73キロメートルに及んでいる。

当支所は、2市1町の特色に配慮しつつ、県の総合戦略である『安心・誇り・挑戦ひろしま ビジョン』が目指す、県土の将来像の実現に向けて、『社会資本未来プラン』や道路などの事業別整備計画に基づく各事業を推進している。

一方、記録的な大雨となった「平成30年7月豪雨」で、当支所管内でも土砂災害等が発生し、尊い人命が失われ、公共土木施設も甚大な被害を受けた。

当支所では、復旧・復興に向けた基本方針を定めた『平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興プラン』に基づき、県民生活や経済活動の日常を取り戻すため、災害からの復旧・復興事業を最優先に取り組んでいる。

《 地域の動き 》

昭和 3 3 年 1 1 月	竹原市新設（竹原町、忠海町）
昭和 4 4 年 3 月	棕梨ダムの竣工
昭和 4 8 年 2 月	広島大学の統合移転の決定
昭和 4 9 年 4 月	東広島市新設（西条町、八本松町、志和町、高屋町）
昭和 5 0 年 3 月	山陽新幹線の開通
昭和 5 9 年 3 月	広島中央テクノポリス地域の指定
昭和 6 3 年 3 月	山陽新幹線東広島駅の開業
平成 5 年 1 0 月	広島空港の開港
平成 5 年 1 0 月	山陽自動車道の開通
平成 1 3 年 4 月	組織再編により、東広島地域事務所建設局及び竹原支局を設置
平成 1 3 年 1 0 月	広島空港滑走路延長（3 0 0 0 m）
平成 1 5 年 4 月	大崎上島町新設（大崎町、東野町、木江町）
平成 1 7 年 2 月	東広島市編入（黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町、安芸津町）
平成 1 8 年 3 月	J R 西条駅前区画整理事業完成
平成 2 1 年 4 月	組織再編により、西部建設事務所東広島支所を設置（旧竹原支局管内を含む。）
平成 2 1 年 1 0 月	福富ダムの竣工
平成 2 3 年 4 月	空港大橋供用開始
平成 2 4 年 6 月	仁賀ダムの竣工
平成 2 5 年 1 0 月	本川排水機場竣工
平成 2 7 年 3 月	東広島呉道路全線開通
平成 2 9 年 3 月	J R 寺家駅開業
平成 2 9 年 4 月	東広島・呉自動車道 大多田 IC 供用開始
平成 3 0 年 7 月	平成 30 年 7 月豪雨（別称西日本豪雨）災害の発生
令和 5 年 3 月	東広島・安芸バイパス全線開通

1 面積及び人口

市町名 \ 区 分	面積(km ²)	人口(人)	世帯数(世帯)
竹原市	118.23	21,474	10,251
東広島市	635.15	198,842	96,204
大崎上島町	43.11	6,482	3,354
計	796.49	226,798	109,809

※ 面積：全国都道府県市区町村別面積調（国土地理院 令和7年10月1日現在）

※ 人口・世帯数：広島県人口移動統計調査（令和7年10月1日現在）

2 気象の状況

(1) 気温及び雨量

(令和7年1月～令和8年4月)

年 月	気 温 (℃)			雨 量 (mm)			摘要
	平 均	最 高	最 低	総雨量	最 高 雨 量		
					1日当	月 日	
令和7年1月	2.0	14.9	-6.8	6	5	1月6日	
2月	0.9	15.1	-7.6	35	29	2月1日	
3月	7.8	25.0	-2.7	111	33	3月3日	
4月	12.9	28.5	-0.1	66	13	4月10日	
5月	17.1	30.3	4.3	107	28	5月24日	
6月	22.6	34.3	11.0	136	24	6月16日	
7月	27.4	36.8	19.2	34	19	7月19日	
8月	27.1	37.1	21.6	227	77	8月10日	
9月	24.2	33.8	14.7	416	71	9月17日	
10月	17.8	30.1	3.0	76	22	10月31日	
11月	9.3	19.6	-0.5	20	11	11月9日	
12月	4.7	17.9	-3.8	17	9	12月14日	
	平均14.5	最高37.1	最低-7.6	合計1251	平均28.4		
令和8年1月	2.0	16.9	-6.3	2	1	1月2日	
2月	4.7	20.3	-8.5	60	27	2月25日	
3月	7.6	23.0	-4.1	69	15	3月31日	
4月	13.9	24.9	-0.1	183	38	4月23日	

(観測地点：棕梨ダム)

(2) 年間総雨量

年別	区分	総雨量(mm)	1時間当たり最高(mm)	最高雨量の年月日
27		1,301	47	平成27年8月17日
28		1,771	54	平成28年7月31日
29		1,323	58	平成29年6月30日
30		1,526	36	平成30年7月6日
31・R元		958	24	令和1年8月22日
R 2		1,441	21	令和2年7月14日
R 3		1,689	37	令和3年9月4日
R 4		965	33	令和4年7月14日
R 5		1,161	28	令和5年7月1日
R 6		1,582	66	令和6年7月24日
R 7		1,251	77	令和7年8月10日
平 均		1,360.7	43.7	

(観測地点：棕梨ダム)

3 交通の状況

(軽四輪以上：12時間)

単位：台(平日)

種 別	路 線 名	調 査 箇 所			H22年調査	H27年調査	R3年調査
		市・郡	町	字	交通量	交通量	交通量
一般国道	3 7 5 号	東広島	黒瀬	乃美尾	16,352	10,001	12,001
〃	〃	〃	西条	大沢	6,894	11,854	10,841
〃	〃	〃	〃	御菌宇	6,894	16,564	17,800
〃	〃	〃	〃	助実	12,269	18,569	18,655
〃	〃	〃	〃	土与丸	15,937	15,693	
〃	〃	〃	高屋	造賀	11,132	10,962	10,420
〃	〃	〃	〃	榎原			
〃	〃	〃	豊栄	久芳	5,358	5,763	5,588
〃	〃	〃	〃	鍛冶屋	6,173	6,402	6,106
〃	〃	〃	〃	飯田	2,321	2,407	
〃	4 3 2 号	〃	河内	入野	3,638	3,209	4,284
〃	〃	〃	〃	入野	5,643	5,348	
〃	〃	〃	〃	中河内	4,560	4,322	
〃	〃	〃	〃	小田	3,496	2,287	1,747
〃	〃	竹原	下野	上条橋	11,720	11,713	10,208
〃	4 8 6 号	東広島	豊栄	清武	1,885	1,584	
〃	〃	〃	〃	寺家	15,540	14,847	13,866
〃	〃	〃	八本松	飯田	13,862	14,068	12,530
主要地方道	吉 舎 豊 栄 線	〃	豊栄	吉原	646	625	712
〃	〃	〃	〃	清武	1,366	1,321	
〃	安芸津下三永線	〃	安芸津	三津	6,721	6,432	

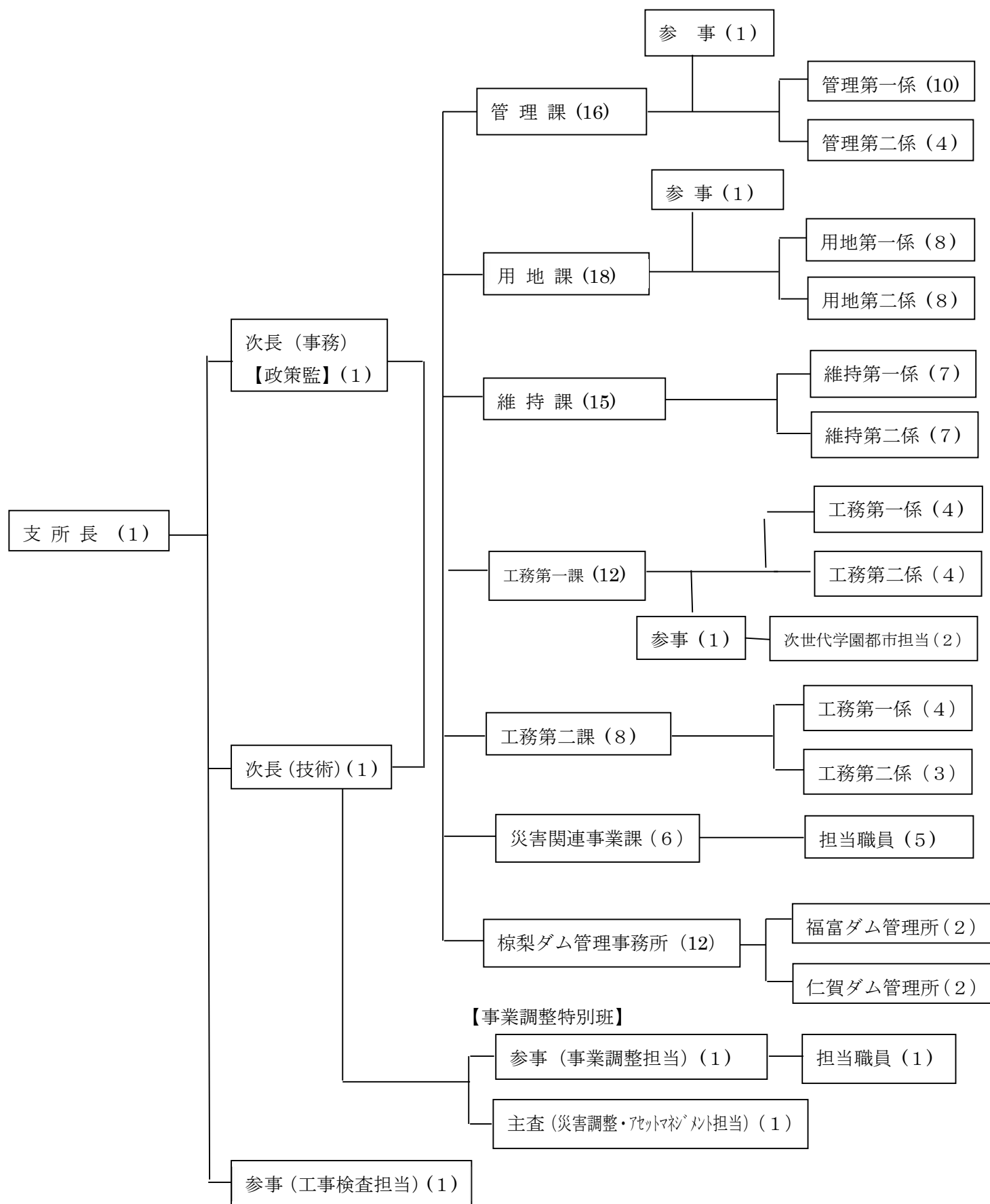
(軽四輪以上：12時間)

単位：台(平日)

種 別	路 線 名	調 査 箇 所			H22年調査 交通量	H27年調査 交通量	R3年調査 交通量
		市・郡	町	字			
主要地方道	安芸津下三永線	東広島	西条	三永一丁目	7,464	8,163	
〃	瀬野川福富本郷線	〃	志和	志和西	2,000	4,469	4,859
〃	〃	〃	福富	上竹仁	2,000	1,839	
〃	〃	〃	〃	上戸野	2,000	2,193	2,334
〃	〃	〃	河内	河戸	1,841	1,693	1,529
〃	矢野安浦線	〃	黒瀬	檜原	9,035	12,013	11,098
〃	〃	〃	〃	乃美尾	5,891	7,825	7,282
〃	東広島白木線	〃	志和	志和東	5,407	6,066	
〃	〃	〃	〃	志和堀	5,054	4,543	4,766
〃	東広島本郷忠海線	〃	高屋	桧山	12,822	12,312	14,620
〃	〃	〃	高屋	高屋東	12,822	10,565	9,476
〃	〃	竹原	忠海	中町	227	2,805	2,981
〃	〃	東広島	高屋	高屋東		6,361	6,996
〃	大和福富線	〃	福富	久芳	1,510	1,663	
〃	大崎上島循環線	豊田	大崎上島	鮎崎	2,172	388	
〃	〃	〃	〃	明石	1,585	957	712
〃	馬木八本松線	東広島	西条	田口	10,165	10,244	8,652
〃	〃	〃	西条	下見	10,848	7,830	7,919
〃	〃	〃	八本松	原	7,580	7,651	10,151
〃	三原竹原線	竹原	本町	一丁目	6,242	6,570	
〃	東広島向原線	東広島	八本松	飯田二丁目	8,723	7,601	6,193
〃	〃	〃	八本松	正力	8,723	8,723	
〃	〃	〃	志和	内	113	108	
〃	志和インター線	〃	志和	冠	17,816	16,699	15,353
〃	〃	〃	〃	七条桃坂	7,155	7,761	6,785
〃	〃	〃	〃	宗吉		12,336	11,826
一般県道	三和大和線	〃	豊栄	吉原	512	534	
〃	西高屋停車場線	〃	高屋	杵原	1,819	8,681	8,370
〃	西条停車場線	〃	西条	西条栄町	15,397	8,151	
〃	〃	〃	〃	西条中央	15,397	15,161	14,333
〃	飯田吉行線	〃	〃	吉行		9,354	10,070
〃	上三永竹原線	〃	〃	上三永	491	676	
〃	下三永吉川線	〃	〃	下三永	1,816	1,867	610
〃	〃	〃	〃	田口	8,954	9,336	9,600
〃	〃	〃	八本松	吉川	4,229	4,409	
〃	吉川西条線	〃	八本松	原	13,396	3,971	
〃	〃	〃	西条	下見	13,396	14,107	13,812
〃	〃	〃	西条	東北町	9,453	10,007	4,409
〃	岡郷東市之堂線	〃	黒瀬	乃美尾	685	696	
〃	小多田安浦線	〃	〃	南方	4,498	4,232	
〃	津江八本松線	〃	八本松	原	6,217	5,247	
〃	〃	〃	〃	吉川	7,223	6,096	6,283

種 別	路 線 名	調 査 箇 所			H22年調査 交通量	H27年調査 交通量	R3年調査 交通量
		市・郡	町	字			
〃	津 江 郷 原 線	〃	黒瀬	津江	1,744	1,913	
〃	吉 川 大 多 田 線	〃	〃	大多田	3,942	3,676	4,758
〃	吉 原 清 武 線	〃	豊栄	清武	701		
〃	別 府 河 内 線	〃	福富	久芳	601	613	
〃	小 田 白 市 線	〃	河内	小田	126	1,300	1,100
〃	〃	〃	高屋	貞重	126	118	
〃	造 賀 八 本 松 線	〃	八本松	飯田八丁目	11,404	3,647	2,109
〃	造 賀 田 万 里 線	〃	〃	小竹			
〃	〃	〃	〃	小谷	3,792	4,014	3,768
〃	〃	〃	〃	白市	1,568	1,724	3,403
〃	大 田 木 ノ 江 線	〃	大崎上島	木江	2,131	2,273	
〃	竹 原 吉 名 線	竹原	吉名町			823	757

1 組織



() は職員数

ただし、会計年度任用職員のうち、当直専門員・短期を除く

2 職員の配置状況

(令和8年4月1日現在)

区 分	支 所 長	次 長 兼 政 策 監	次 長	参 事（工事検査担当）	課 長 ・ 所 長	参 事（管理調整・放置艇対策）	参 事（用地調整担当）	参 事（事業調整担当）	主 査（災害調整・アセットマネジメント担当）	主 幹	係 長	主 査	主 任	主 事	技 師	計	休 職 等（内数）	産 ・ 育 休 代 替 職 員 等	派 遣 職 員（内数）	公 物 管 理 事 務 従 事 員	放 置 艇 対 策 事 務 従 事 員	用 地 事 務 従 事 員	事 務 補 助 従 事 員	工 事 管 理 事 務 従 事 員	育 短 サ ポ ー タ ー	ダ ム 管 理 従 事 員	合 計	考 備
現 員	1	1	1	1	7	1	1	2	1	0	10	23	15	7	5	76	0	0	2	3	2	3	1	4	1	4	94	
内 訳	1	1	1	1				1	1			1				7											7	
	管 理 課				1	1					2	4	3	2		13				1	2						16	
	用 地 課				1		1				2	3	3	5		15			2			3					18	
	維 持 課				1						2	5	2		3	13							1	1			15	
	工 務 第 一 課				1			1			2	3	2		1	10							2				12	
	工 務 第 二 課				1						2	3	1			7							1				8	
	災 害 関 連 事 業 課				1							2	1	1		5								1			6	
	棕 梨 ダ ム 管 理 事 務 所				1								2	3		6				2							8	
	福 富 ダ ム 管 理 所															0										2	2	
	仁 賀 ダ ム 管 理 所															0										2	2	

※ 会計年度任用職員のうち、当直専門員・短期（旧臨時職員）は除く

3 事業調整特別班及び各課（所）の分掌事務

事業調整特別班

- 1 関係機関との協議、調整、情報収集に関すること。
- 2 道路・河川・海岸・砂防・街路事業に係る次の事務に関すること。
 - (1) 新規事業の要望、企画、設計に関すること。
 - (2) 中長期計画等に関すること。
- 3 土砂災害警戒区域等の変更に関すること。
- 4 市町の都市計画手続き事務に関すること
- 5 災害業務等に係る事務所間の応援及び対応計画に関すること。

管理課

- 1 道路、河川、港湾、砂防、地すべり、急傾斜地崩壊危険区域及び土砂災害警戒区域等の管理に関すること。
- 2 放置艇対策事務に関すること。
- 3 建設業法及び宅地建物取引業法に関すること。
- 4 浄化槽工事業者等の登録事務に関すること。
- 5 採石法・砂利採取法に関すること。
- 6 車両制限令に関すること。
- 7 広島県アダプト制度に関すること。

用地課

土木関係公共用土地物件及び住宅用土地物件の取得並びに工事の執行に伴う損失補償に関すること。

維持課

- 1 交通安全施設等整備事業に関すること。
- 2 県管理の道路及び河川等の維持修繕に関すること。
- 3 県管理道路の巡視業務委託契約に関すること。
- 4 道路パトロールに関すること。
- 5 水位、雨量等の観測に関すること。

工務第一課

- 1 東広島市内の道路・河川・砂防・急傾斜・街路事業の調査、設計、工事に関するすること。
- 2 国又は県の補助により市町等が行う土木工事の指導及び監督に関すること。
- 3 災害復旧事業の調査・設計及び監督に関すること。
- 4 地域産業構造転換インフラ整備事業の道路改良等に関すること。
- 5 八本松町吉川地区における半導体産業関連及び市営産業団地開発の許認可に係る技術審査に関すること。

工務第二課

- 1 竹原市及び大崎上島町内の道路・河川・砂防・急傾斜・街路・港湾・漁港事業の調査、設計、工事に関すること。
- 2 国又は県の補助により市町等が行う土木工事の指導及び監督に関すること。
- 3 災害復旧事業の調査・設計及び監督に関すること。

災害関連事業課

- 1 砂防激甚災害対策特別緊急事業の調査、設計、工事に関すること。
- 2 急傾斜地崩壊対策事業（下仁賀地区）の調査、設計、工事に関すること。
- 3 三津大川災害助成事業等の調査、設計、工事に関すること。
- 4 特定都市河川浸水被害対策推進事業の調査、設計及び実施並びに監督に関すること。

棕梨ダム管理事務所

- 1 棕梨ダムの管理に関すること。
- 2 福富ダムの管理に関すること。
- 3 仁賀ダムの管理に関すること。

4 水防体制

(1) レベル 2 注意報体制（氾濫・高潮を除く）又はレベルが付記されない警報体制

レベル 2 注意報（氾濫・高潮を除く）又はレベルが付記されない警報が発令されたときは、次の体制によって勤務する。

ア 勤務時間内においては、維持課において対応し、管理課が支援する。

ただし、状況に応じて勤務時間内の水防班 1 個班も対応する。

イ 勤務時間外においては、水防勤務班編成の 1 個班が順次勤務する。

(2) レベル 2 高潮注意報又はレベル 3～5 高潮警報体制

レベル 2 高潮注意報又はレベル 3～5 高潮警報体制が発令されたときは、次の体制によって勤務する。

ア 勤務時間内においては、管理課・維持課・工務第二課において対応する。

ただし、状況に応じて勤務時間内の水防班 1 個班も対応する。

イ 勤務時間外においては、管理課長が対応する。

ただし、台風を伴う場合は、状況により水防班 1 個班を加えて勤務する。

(3) レベル 3～5（氾濫・高潮を除く）警報体制

レベル 3～5（氾濫・高潮を除く）警報等が発令されたときは、次の体制によって勤務する。

ア 勤務時間内においては、管理課・維持課及び勤務時間内水防班 1 個班が勤務する。

イ 勤務時間外においては、水防勤務班 2 個班が勤務する。

(4) 勤務時間外及び休日における雨量超過通行止又は水防警報発表時の対応

雨量超過通行止、水防警報発表等は、1 個班とする。

(5) 東広島災害対策支部が設置されたときの対応

東広島災害対策支部が設置されたときは、同支部実施班の体制に移行する。

(6) 災害対策支部（水防地方本部）体制における東広島支所の事務分掌

広島県災害対策東広島支部実施班（建設班）

管理係

- 1 建設班の連絡調整に関すること。
- 2 優先通行標識、身分証票の交付に関すること。

資材係

- 1 土木関係災害・危機対策資材及び機械の調達、あっせんに関すること。
- 2 自動車等輸送手段の確保に関すること。

- 3 西部建設事務所建築課が所掌する業務に係る災害・危機対策及び指導に関すること。

情報連絡係

- 1 気象状況の受信及び発信に関すること。
- 2 水位及び雨量の県本部への報告に関すること。
- 3 関係水防管理団体への連絡又は指示に関すること。
- 4 水位観測人との連絡に関すること。
- 5 水防警報発令の伝達に関すること。
- 6 水質汚染事故その他の河川の災害・危機対策、指導及び連絡事務に関すること。
(パトロール係に属するものを除く。)

水防対策係

- 1 県有水防資材及び器具の使用配分の決定に関すること。
- 2 決壊交通止め等、県本部への連絡に関すること。
- 3 避難のための立退きの指示に関すること。
- 4 水防作業の技術指導に関すること。
- 5 被害状況の取りまとめ及び県本部への連絡に関すること。
- 6 その他の道路・橋梁、砂防施設、造成施設、海岸・港湾施設の災害・危機対策及び指導に関すること。

パトロール係

- 1 管内のパトロール及び道路、河川等の状況調査と報告に関すること。
- 2 市町の水防管理団体の状況調査及び連絡に関すること。
- 3 県管理河川における油等の防除に関すること。

空港係

- 1 空港周辺の状況調査と報告に関すること。

大崎上島係

- 1 大崎上島の状況調査と報告に関すること。
- 2 その他防災活動を行う上で、必要として判断した業務及び支所水防班が要請する業務に関すること。

仁賀ダム管理係

- 1 ダム施設の操作、管理に関すること。
- 2 ダムの状況等通報連絡に関すること。

棕梨ダム管理係

- 1 ダム施設の操作、管理に関すること。

2 ダムの状況等通報連絡に関すること。

福富ダム管理係

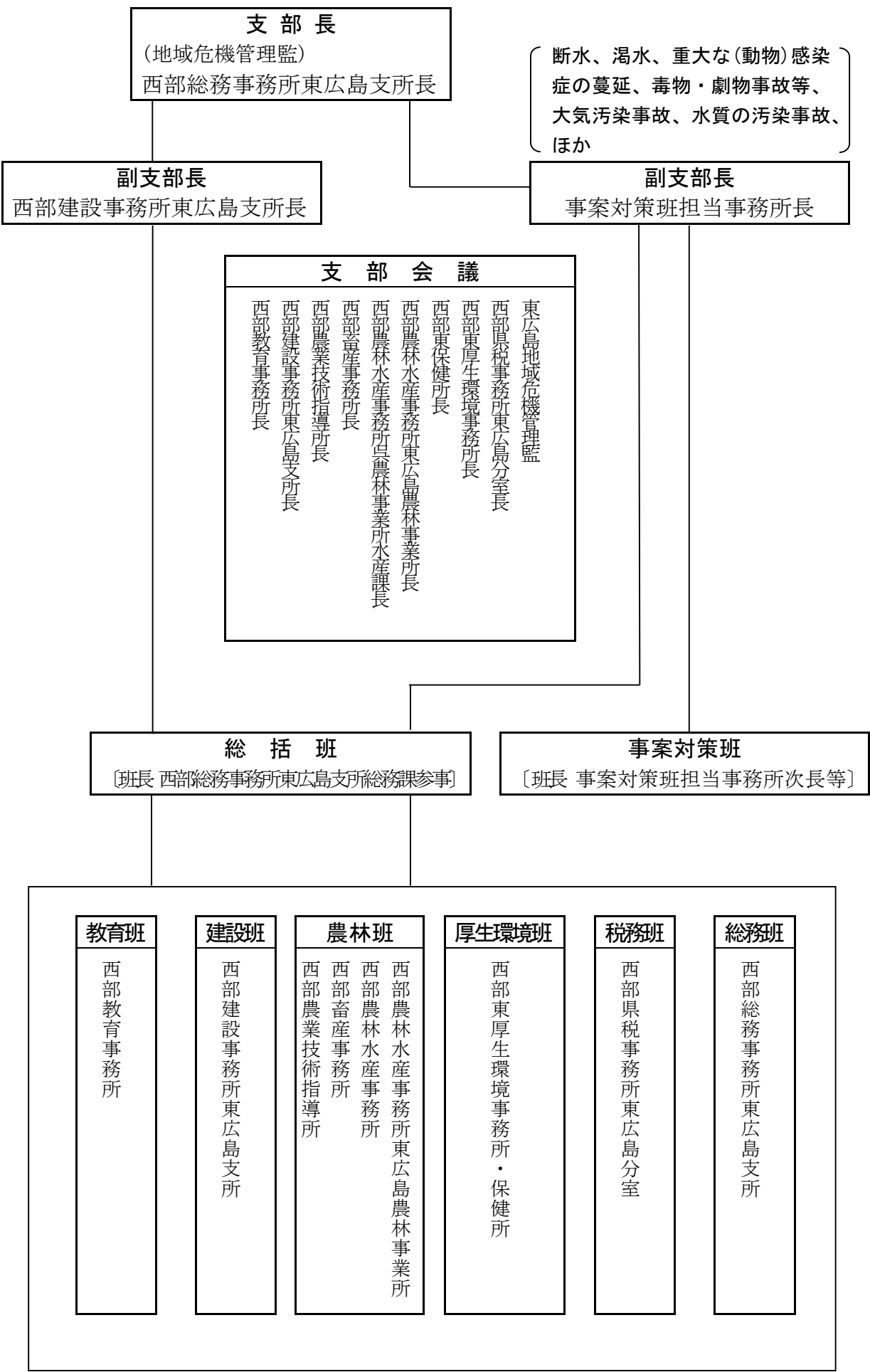
1 ダム施設の操作、管理に関すること。

2 ダムの状況等通報連絡に関すること。

5 広島県災害対策及び危機対策東広島支部の組織

広島県災害対策運営要領の定めにより、広島県災害対策本部が設置されたときは、東広島支部長は、直ちに東広島庁舎内に東広島支部を設置するとともにその活動を行うものとする。

広島県災害対策及び危機対策東広島支部組織図



第3 公共土木施設の状況

1 道路

当支所管内は、山陽自動車道、国土交通省管理の一般国道2号東広島バイパス、185号及び広島県管理の一般国道2号（指定区間外）、486号がほぼ東西方向に横断し、広島県管理の一般国道375号及び432号が、ほぼ南北方向に縦貫している。

この7路線を主軸とし、地方的幹線の役割を果たす主要地方道14路線と一般県道32路線がその骨格を成し、多数の市町道により道路網を形成している。

当支所が管理する道路は、計51路線で、延長は約460kmであり、改良率は88%、舗装率は100%となっている。

ア 概況

令和8年4月1日（令和7年4月1日道路台帳数値）

種 別	路線数	実延長(m)	改良済延長(m)	未改良延長(m)	改良率(%)
			舗装済延長(m)	未舗装延長(m)	舗装率(%)
一般国道	5	95,807.8	95,602.8	205.0	99.7
			95,807.8	0.0	100.0
主要地方道	14	194,280.7	179,094.6	15,186.1	92.1
			194,280.7	0.0	100.0
一般県道	32	169,886.5	130,347.6	39,538.9	76.7
			169,886.5	0.0	100.0
計	51	459,975.0	405,045.0	54,930.0	88.0
			459,975.0	0.0	100.0

イ 道路の状況

令和8年4月1日(令和7年4月1日 道路台帳数値)

種別	路線 番号	路 線 名	車道幅員(m)	実延長(m)	改良済延長(m)	未改良延長(m)	改良率(%)	備 考 ダブルウェイ旧道 (内数)
					舗装済延長(m)	未舗装延長(m)	舗装率(%)	
一般 国 道	2号(指定区間外)			3,500.0	3,500.0	0.0	100.0	
					3,500.0	0.0	100.0	
	1 8 5 号		6.7～11.7	652.0	652.0	0.0	100.0	
					652.0	0.0	100.0	
	3 7 5 号		4.5～28.5	52,356.9	52,356.9	0.0	100.0	3,936.0 m
					52,356.9	0.0	100.0	
	4 3 2 号		4.8～17.3	29,813.5	29,813.5	0.0	100.0	1,121.7 m
道					29,813.5	0.0	100.0	
	4 8 6 号		3.5～29.5	12,985.4	12,780.4	205.0	98.4	
					12,985.4	0.0	100.0	218.6 m
	一般国道(5)			99,307.8	99,102.8	205.0	99.7	
					99,307.8	0.0	100.0	5,276.3 m
主 要 地 方 道	28	吉 舎 豊 栄 線	5.4～15.2	7,572.1	7,572.1	0.0	100.0	
					7,572.1	0.0	100.0	178.0 m
	29	吉 田 豊 栄 線	5.4～13.0	4,274.2	4,274.2	0.0	100.0	
					4,274.2	0.0	100.0	
	32	安芸津下三永線	2.2～26.0	15,824.5	15,824.5	0.0	100.0	124.0 m
					15,824.5	0.0	100.0	
	33	瀬野川福富本郷線	2.4～23.9	41,447.0	38,108.5	3,338.5	91.9	
					41,447.0	0.0	100.0	3,981.1 m
	34	矢 野 安 浦 線	5.0～29.7	10,812.5	10,812.5	0.0	100.0	
					10,812.5	0.0	100.0	43.5 m
	46	東 広 島 白 木 線	2.6～13.0	13,064.2	11,557.9	1,506.3	88.4	
					13,064.2	0.0	100.0	
	59	東広島本郷忠海線	2.9～19.8	16,765.0	16,765.0	0.0	100.0	
					16,765.0	0.0	100.0	653.6 m
	60	大 和 福 富 線	2.2～19.1	7,664.0	7,412.3	251.7	96.7	
					7,664.0	0.0	100.0	
道	65	大崎上島循環線	2.2～18.6	34,077.8	30,076.8	4,001.0	88.2	
					34,077.8	0.0	100.0	491.8 m
	67	馬 木 八 本 松 線	4.5～23.5	11,450.4	11,450.4	0.0	100.0	
					11,450.4	0.0	100.0	
	73	広 島 空 港 線	5.5～21.4	2,035.0	2,035.0	0.0	100.0	
					2,035.0	0.0	100.0	
	75	三 原 竹 原 線	9.5～22.5	7,684.2	7,684.2	0.0	100.0	
					7,684.2	0.0	100.0	3,415.2 m
一 般 県 道	80	東 広 島 向 原 線	2.1～21.4	13,913.0	9,750.1	4,162.9	70.0	
					13,913.0	0.0	100.0	772.5 m
	83	志 和 インター線	4.0～18.6	7,696.8	7,696.8	0.0	100.0	
					7,696.8	0.0	100.0	759.1 m
	主要地方道(14)			194,280.7	181,020.3	13,260.4	93.1	
				194,280.7	0.0	100.0	10,418.8 m	
一 般 県 道	161	三 和 大 和 線	2.1～29.5	4,845.1	4,805.1	40.0	99.1	
					4,845.1	0.0	100.0	
	176	小 河 原 志 和 線	3.3～9.0	3,247.3	590.5	2,656.8	18.1	
					3,247.3	0.0	100.0	
	194	西高屋停車場線	9.0～31.5	2,200.5	2,200.5	0.0	100.0	
					2,200.5	0.0	100.0	
	195	西条停車場線	13.0～71.5	2,014.8	2,014.8	0.0	100.0	
					2,014.8	0.0	100.0	
	206	風 早 停 車 場 線	3.4～8.0	1,286.5	0.0	1,286.5	0.0	
				1,286.5	0.0	100.0		
道	207	安芸津停車場線	5.5～22.7	387.0	387.0	0.0	100.0	
					387.0	0.0	100.0	
	208	吉 名 停 車 場 線	3.0～11.5	769.4	274.1	495.3	35.6	
					769.4	0.0	100.0	
一 般 県 道	209	大 乗 停 車 場 線	2.5～5.8	82.5	20.0	62.5	24.2	
					82.5	0.0	100.0	
道	246	竹 原 港 線	4.6～14.5	1,282.1	1,282.1	0.0	100.0	
					1,282.1	0.0	100.0	

種別	路線 番号	路 線 名	車道幅員(m)	実延長(m)	改良済延長(m)	未改良延長(m)	改良率(%)	備 考 ダブルウェイ旧道 (内数)	
					舗装済延長(m)	未舗装延長(m)	舗装率(%)		
一 般 県 道	329	飯 田 吉 行 線	6.0～13.0	2,101.2	2,101.2 2,101.2	0.0 0.0	100.0 100.0		
	330	上 三 永 竹 原 線	1.8～13.0	11,810.4	10,213.0 11,810.4	1,597.4 0.0	86.4 100.0	1,822.9 m	
	331	下 三 永 吉 川 線	3.0～18.0	9,987.8	9,691.3 9,987.8	296.5 0.0	97.0 100.0		
	332	吉 川 西 条 線	4.5～14.5	7,924.1	7,924.1 7,924.1	0.0 0.0	100.0 100.0		
	333	岡郷東市之堂線	2.5～13.0	3,842.3	1,448.9 3,842.3	2,393.4 0.0	37.7 100.0		
	334	小 多 田 安 浦 線	4.2～13.0	4,165.8	3,431.2 4,165.8	734.6 0.0	82.3 100.0		
	335	津 江 八 本 松 線	1.7～23.5	9,429.2	7,985.4 9,429.2	1,443.8 0.0	84.6 100.0	通行不能区間453m 398.0 m	
	336	津 江 郷 原 線	3.5～13.0	3,812.5	695.5 3,812.5	3,117.0 0.0	18.2 100.0		
	338	吉 川 大 多 田 線	4.5～13.0	9,484.7	9,484.7 9,484.7	0.0 0.0	100.0 100.0	13.0 m	
	340	下 竹 仁 久 芳 線	5.5～13.0	3,701.7	3,701.7 3,701.7	0.0 0.0	100.0 100.0		
	341	吉 原 清 武 線	2.4～21.4	6,989.4	5,444.7 6,989.4	1,544.7 0.0	77.8 100.0	22.0 m	
	342	別 府 河 内 線	1.9～20.5	10,069.9	6,887.3 10,069.9	3,182.6 0.0	68.3 100.0		
	347	河 戸 豊 栄 線	2.1～16.7	10,600.2	7,570.0 10,600.2	3,030.2 0.0	71.4 100.0	490.0 m	
	348	小 田 白 市 線	1.5～18.8	13,809.0	7,609.8 13,809.0	6,199.2 0.0	55.1 100.0		
	350	造 賀 八 本 松 線	2.2～13.0	7,364.9	7,005.8 7,364.9	359.1 0.0	95.1 100.0	476.0 m	
	351	造 賀 田 万 里 線	2.0～17.2	17,038.8	12,493.3 17,038.8	4,545.5 0.0	73.3 100.0	1,751.4 m	
	352	高 屋 河 戸 線	1.5～10.7	4,338.0	1,796.2 4,338.0	2,541.8 0.0	41.4 100.0	430.0 m	
	353	内 海 三 津 線	4.8～14.0	5,419.8	5,419.8 5,419.8	0.0 0.0	100.0 100.0		
	357	大 西 大 西 港 線	4.0～13.0	967.7	967.7 967.7	0.0 0.0	100.0 100.0		
	358	大 田 木 ノ 江 線	3.3～7.4	2,386.7	2,386.7 2,386.7	0.0 0.0	100.0 100.0		
	369	南 方 竹 原 線	4.4～12.5	5,151.1	1,872.1 5,151.1	3,279.0 0.0	36.3 100.0		
	464	竹 原 吉 名 線	3.5～13.0	3,158.6	2,425.6 3,158.6	733.0 0.0	76.7 100.0	727.6 m	
	468	河 内 停 車 場 線	6.0～7.5	217.5	217.5 217.5	0.0 0.0	100.0 100.0		
	一般県道(32)				169,886.5	130,347.6 169,886.5	39,538.9 0.0	76.7 100.0	6,130.9 m
	計 (51)				463,475.0	410,470.7 463,475.0	53,004.3 0.0	88.5 100.0	21,826.0 m

ウ 橋梁及びトンネル

橋 梁 (永久橋)	橋 数	延 長	摘 要
	332	7087.5m	

トンネル	数 量	延 長	摘 要
	5	1,970.0m	一般国道432号、県道安芸津下三永線、県道大崎上島循環線、県道三原竹原線、県道大田木江線

2 河 川

ア 概 況

令和8年4月1日

種 別	河 川 数	延 長 (m)	要改修延長 (m)	備 考
一 級 河 川 直轄区間	—	—	—	
一 級 河 川 県管理区間	8	28,035	18,380	
計	8	28,035	18,380	
二 級 河 川	63	263,954	151,055	
合 計	71	291,989	169,435	

イ 河 川 別 県 管 理

水 系	河 川 名	種別	延 長 (m)	要改修延長 (m)	備 考
太 田 川	関 川	一級	10,325	5,112	
	半 川	〃	2,880	1,625	
	東 川	〃	6,000	3,426	
	乗 本 川	〃	1,000	975	
	三 篠 川	〃	2,600	2,600	
	冠 川	〃	1,720	1,720	
	太田川 (6)		24,525	15,458	
江 の 川	吉 原 川	一級	2,510	1,922	
	敷 地 川	〃	1,000	1,000	
	江の川 (2)		3,510	2,922	
一級河川 計 (8)			28,035	18,380	

瀬 野 川	瀬 野 川	二級	4,100	4,100	
	栴 坂 川	〃	1,200	1,200	
	瀬野川 (2)		5,300	5,300	
黒 瀬 川	黒 瀬 川	二級	31,875	7,119	
	イ ラ ス ケ 川	〃	4,400	3,005	
	神 洗 川	〃	3,000	3,000	
	猿 田 川	〃	900	364	
	竹 保 川	〃	2,400	1,060	
	松 板 川	〃	5,000	3,016	
	小 田 山 川	〃	3,400	2,900	
	桧 山 川	〃	1,400	1,400	

水 系	河 川 名	種別	延 長 (m)	要改修延長 (m)	備 考
黒 瀬 川	古 河 川	二級	7,400	450	
	温 井 川	〃	4,600	0	
	戸 坂 川	〃	825	0	
	中 川	〃	4,800	675	
	原 比 川	〃	1,700	1,300	
	半 尾 川	〃	1,400	1,309	
	深 堂 川	〃	3,200	3,045	
	田 房 川	〃	1,100	650	
	笹 野 川	〃	1,650	841	
	光 路 川	〃	1,520	1,315	
	角 脇 川	〃	1,500	0	
	番 蔵 川	〃	1,320	462	
	三 永 川	〃	2,540	2,540	
	高 尾 川	〃	1,320	855	
	黒瀬川 (22)		87,250	35,306	
賀 茂 川	葛 子 川	二級	12,660	12,290	
	賀 茂 川	〃	16,689	9,305	
	田 万 里 川	〃	5,500	4,443	
	賀茂川 (3)		34,849	26,038	
沼 田 川	沼 田 川	二級	27,750	21,985	
	棕 梨 川	〃	20,940	1,690	
	小 田 川	〃	3,200	1,100	
	霜 降 川	〃	1,500	1,000	
	入 野 川	〃	16,800	15,070	
	入 寺 川	〃	4,000	3,869	
	大 谷 川	〃	3,500	2,528	
	門 谷 川	〃	2,100	1,320	
	柚 木 川	〃	600	155	
	杵 原 川	〃	2,100	1,655	
	宮 領 川	〃	700	700	
	後 畑 川	〃	1,900	1,900	
	宇 山 川	〃	2,680	2,680	

水 系	河 川 名	種別	延 長 (m)	要改修延長 (m)	備 考
沼 田 川	造 賀 川	二級	6,400	6,202	
	桑 井 川	〃	800	800	
	谷 河 内 川	〃	2,000	1,640	
	東 丁 田 川	〃	3,000	670	
	包 丁 川	〃	1,600	1,600	
	火 打 坂 川	〃	1,600	1,600	
	西 原 川	〃	1,750	824	
	能 良 川	〃	2,760	440	
	西 能 良 川	〃	1,870	978	
	正 原 川	〃	700	430	
	胡 麻 川	〃	700	510	
	蔵 田 川	〃	570	570	
	二 百 石 川	〃	580	580	
	道 免 川	〃	240	240	
	沼田川 (27)		112,340	72,736	
木 谷 郷 川	木 谷 郷 川	二級	3,850	3,817	
	三 畝 川	〃	1,300	1,300	
	木谷郷川 (2)		5,150	5,117	
単 独 河 川	高 野 川	二級	7,430	629	
	三 津 大 川	〃	4,950	1,971	
	蛇 道 川	〃	1,700	1,700	
	本 川	〃	1,900	331	
	小 原 川	〃	835	515	
	原 下 川	〃	950	372	
	原 田 川	〃	1,300	1,040	
	単独河川 (7)		19,065	6,558	
二級河川 計 (63)			263,954	151,055	
合 計 (71)			291,989	169,435	

3 海岸保全区域（県管理）

令和8年4月1日

所管名	海 岸 名	指定管理延長 (m)	計画延長 (m)	整備済延長 (m)	整備率 (%)	備 考
(港国土交通省 湾区域内)	竹 原 港	20,087	17,818	17,078	96%	
	忠 海 港	3,356	2,910	2,416	83%	
	鮎 崎 港	11,972	10,890	4,183	38%	
	大 西 港	12,954	11,177	5,185	46%	
	木 江 港	5,532	5,711	2,739	48%	
	小計 (5)	53,901	48,506	31,601	65%	
水農 産省 林	沖 浦 漁 港	6,455	6,673	4,730	71%	
	小計 (1)	6,455	6,673	4,730	71%	
国土交通省 (港湾区域外)	小 泊	1,500	1,705	1,460	86%	
	風 早	400	400	400	100%	
	風 早 灘 山	1,584	1,584	1,584	100%	
	外 表	2,430	3,962	3,292	83%	
	野 賀	1,402	1,402	1,402	100%	
	木谷小箱根	1,634	1,634	1,634	100%	
	木 谷 花 山	1,453	1,453	1,143	79%	
	大 芝	2,609	2,609	1,983	76%	
	小計 (8)	13,012	14,749	12,898	87%	
	合計 (14)	73,368	69,928	49,229	70%	

4 砂防指定地及び地すべり防止区域

管内の地質は、大部分が風化花崗岩で形成され、地形上土石の流出が著しい。このため、砂防指定地 2 1 9 溪流、2 8 1 箇所、地すべり防止区域 1 地区を指定し、溪流の氾濫や土石流による災害を未然に防止するため、危険溪流を重点的に砂防施設の整備促進に努めている。

ア 砂防指定地

令和8年4月1日

溪流名	指定延長 (m)	指定地名				告示		備考
		市・郡	町	大字	字	年月日	番号	
太田川水系	16,089					16件		12溪流
大谷川	2,670	東広島	志和	志和東	小越	昭和7年12月10日	316	
道入谷川	300	〃	〃	〃	〃	昭和8年3月10日	65	
内川	5,280	〃	〃	内	寺地実教	昭和23年10月20日	117	
小野川	2,200	〃	〃	別府	下別府	昭和7年12月10日	316	
小野川左3	161	〃	〃	〃	向イ山	令和2年3月10日	265	
〃	286	〃	〃	〃	王地ケ谷山	令和3年4月12日	364	
奥屋川	2,735	〃	〃	奥屋	末突	昭和31年8月30日	1364	
奥屋川右1	186	〃	〃	〃	長者山	令和2年3月10日	265	
〃	317	〃	〃	〃	江道	令和4年8月1日	787	
貞岡川	676	〃	〃	別府	信友山	昭和44年3月31日	810	
〃	200	〃	〃	〃	信友山 王地ケ谷山	令和3年7月15日	917	
貞岡川2	126	〃	〃	別府	王地ケ谷山	令和5年12月6日	1163	
扇迫川左1	130	〃	〃	〃	信友山	令和3年9月8日	1215	
名免羅川	526	〃	〃	志和東	名免羅	平成22年6月29日	701	
杉坂下川	172	〃	〃	志和堀	北中山 住力山	令和1年11月14日	778	
〃	124	〃	〃	志和堀	住力 住力山	令和2年11月19日	1384	
瀬野川水系	363					1件		1溪流
大元谷川	363	〃	八本松町			平成31年4月9日	541	
黒瀬川水系	48,909					55件		42溪流
戸石川	2,850	東広島	八本松	原	出ケ原	昭和27年10月24日	1332	
〃	1,750	〃	〃	〃	太刀掛	昭和32年10月7日	1257	

溪 流 名	指定延長 (m)	指 定 地 名				告 示		備 考
		市・郡	町	大字	字	年月日	番号	
上 飯 田 川	800	〃	〃	飯田	深堂	昭和12年4月28日	327	
清 瀧 川	2,000	〃	〃	〃	清滝	昭和12年4月28日	〃	
南 城 川	300	〃	〃	〃	〃	昭和12年4月28日	〃	
大 平 川	600	〃	西条	助実	大平山	昭和9年3月13日	130	
石 黒 川	300	〃	〃	土与丸	〃	昭和12年4月28日	327	
原 比 川	2,500	〃	〃	助実	大平山	昭和9年3月13日	130	
〃	700	〃	〃	土与丸	〃	昭和9年12月14日	600	
〃	150	〃	〃	助実	〃	昭和13年11月29日	489	
〃	400	〃	〃	〃	一の瀬	昭和14年12月15日	592	
半 尾 川	2,000	〃	〃	寺家	行貞	昭和14年12月15日	592	
下 三 永 川	480	〃	〃	田口	小滝原	昭和12年4月28日	327	
三 永 川	2,000	〃	〃	下三永	重森	昭和29年2月16日	114	
大 宮 川	199	〃	〃	〃	竜王	令和2年3月10日	265	
黒 瀬 川 右 3	152	〃	〃	郷曾	平原	令和3年4月9日	353	
黒 瀬 川	1,000	〃	〃	田口	下掛	昭和12年4月28日	327	
角 脇 川	550	〃	〃	〃	西ががら	昭和12年4月28日	327	
〃	450	〃	〃	〃	〃	昭和14年12月15日	592	
吉 郷 迫 川	600	〃	〃	〃	〃	昭和53年1月7日	7	
寺 迫 川	290	〃	〃	下三永	竜王	平成14年2月13日	63	
が が ら 川	1,200	〃	〃	田口	西ががら	昭和12年4月28日	327	
が が ら 川 (黒 瀬)	1,500	〃	黒瀬	宗近柳国	水落	昭和16年2月15日	58	
椿 畑 川	350	〃	西条	下見	山中谷	昭和14年12月15日	592	
山 中 谷 川	800	〃	〃	〃	〃	昭和14年12月15日	592	
花 ケ 迫 川	1,000	東広島	西条	寺家	行貞 花ヶ迫山	昭和14年12月15日	592	
中 郷 川	800	〃	〃	田口	乙法原	昭和12年4月28日	327	
〃	480	〃	〃	〃	〃	昭和52年1月22日	53	

溪 流 名	指定延長 (m)	指 定 地 名				告 示		備考
		市・郡	町	大字	字	年月日	番号	
原 川	370	〃	〃	〃	〃	昭和12年4月28日	327	
二 神 東 川	250	〃	〃	下見	二神	昭和14年12月15日	592	
イ ラ ス ケ 川	1,900	〃	黒瀬	津江	イラスケ	昭和22年12月29日	400	
〃	1,700	〃	〃	〃	〃	昭和25年11月17日	1179	
〃	180	〃	〃	〃	〃	平成27年3月25日	423	
田 代 川	2,000	〃	〃	〃	北張枕	昭和26年11月13日	964	
田 代 川 支 川	220	〃	〃	〃	〃	昭和45年11月27日	1708	
大 束 川	450	〃	〃	大多田	西大束	昭和14年12月15日	592	
新 川	900	〃	〃	〃	大迫	昭和14年12月15日	592	
小 谷 川	2,000	〃	〃	市飯田	後谷	昭和29年2月16日	114	
〃	271	〃	〃	〃	野田ノ段	令和2年7月9日	731	
〃	158	〃	〃	〃	〃	令和3年4月12日	364	
婆 ケ 峠 川	200	〃	〃	乃美尾	新池谷	昭和16年2月15日	58	
大 樋 川	800	〃	〃	〃	〃	昭和16年2月15日	〃	
大 倉 川	300	〃	〃	宗近柳国	塔ノ平	昭和16年2月15日	〃	
戸 石 川 及 び 太 刀 掛 川	4,270	〃	八本松	原	平五郎	昭和37年11月16日	2886	
大 竹 川 及 び 東 大 竹 川	1,490	〃	〃	〃	大岳山	昭和38年8月29日	2218	
古 河 川 支 川	145	〃	〃	吉川		令和3年4月9日	353	
田 房 川	1,100	〃	〃	篠	田房	昭和41年8月1日	2436	
〃	1,000	〃	〃	〃	タバサ	昭和42年3月31日	1001	
青 木 川	225	〃	西条	上三永	柏谷山	昭和63年11月10日	2188	
〃	233	〃	〃	〃	鯰	平成4年7月9日	1299	
〃	400	〃	〃	〃 下三永	〃 二ツ掛	平成15年11月13日	1463	
比 治 ケ 谷 川	1,140	〃	〃	〃	竜王	平成10年11月19日	1993	
高 尾 川	394	〃	〃	〃	若山	平成20年8月12日	975	
本 頭 川	293	〃	〃	〃	本頭	令和1年11月14日	778	

溪流名	指定延長 (m)	指定地名				告示		備考
		市・郡	町	大字	字	年月日	番号	
正力川	319	〃	八本松町	正力	堂迫	令和7年3月28日	228	
賀茂川水系	46,708					53件		41溪流
元兼川	1,950	東広島	河内	入野	元兼	昭和47年12月27日	2187	
二の瀬川	680	東広島 竹原	河内 新庄	入野	儀清山 西葛子	昭和55年4月2日	790	
棕原川	200	竹原	新庄		東棕原	昭和9年12月14日	600	
〃	1,900	〃	〃			昭和35年9月15日	1969	
葛子川	900	〃	〃		葛子	昭和23年10月20日	117	
〃	100	〃	〃		西粉谷 上粉谷	平成27年3月26日	430	
堀坂川	3,590	〃	田万里		堀坂	昭和23年10月20日	117	
〃	210	〃	〃			昭和26年11月13日	964	
〃	385	〃	〃		東小寺	昭和56年4月30日	956	
荒谷川	5,000	〃	仁賀		上仁賀	昭和25年11月17日	1179	
〃	527	〃	〃		南荒谷	平成14年12月13日	1097	
在屋川	2,060	〃	東野		北在屋	昭和26年6月27日	649	
〃	1,320	〃	〃		南在屋山	昭和40年3月4日	365	
矢谷川	900	竹原	新庄	新庄	西粉谷	昭和26年11月13日	964	
市奥川	700	〃	田万里	下田万里	市奥	昭和26年11月13日	964	
観音谷川	750	〃	新庄	乙井谷		昭和27年7月11日	939	
権現川	800	〃	〃		葛子	昭和27年10月24日	1332	
中条川	590	〃	東野		中条	昭和27年10月24日	1332	
〃	258	〃	〃		中条山 中柏野	令和2年3月10日	265	
〃	245	〃	〃		中条	令和3年7月15日	917	
柏野川	4,100	〃	〃		柏野	昭和27年10月24日	1332	
金九郎川	490	〃	〃		金九郎	昭和27年10月24日	1332	
赤坂川	3,820	〃	西野		西野	昭和27年10月24日	1332	
粉谷川	1,050	〃	新庄		押広	昭和27年11月15日	1386	

溪 流 名	指定延長 (m)	指 定 地 名				告 示		備 考
		市・郡	町	大字	字	年月日	番号	
青 田 川	1,170	〃	東野		北青田山	昭和28年4月27日	640	
大 福 地 川	750	〃	〃		イカケ	昭和36年3月3日	274	
古 家 谷 川	1,170	〃	田万里		西鳥越	昭和38年8月29日	2218	
柏 野 北 川	293	〃	〃		上柏野	昭和51年6月10日	950	
滝 ケ 谷 川	1,220	〃	仁賀		滝ヶ谷	昭和51年6月10日	950	
金 子 川	559	〃	西野		金子	昭和53年4月18日	857	
八王子川及び 八王子川支川	581	〃	田万里		刈畠	昭和54年4月17日	871	
片 山 谷 川	1,920	〃	〃		松橋	昭和55年4月2日	790	
中 田 万 里 川	750	〃	田万里		背戸峯	昭和55年4月20日	739	
赤 坂 川 支 川	680	〃	東野		丸沢田	昭和56年4月30日	956	
奥 在 屋 川	163	〃	〃		奥在屋	昭和59年3月29日	753	
竜 王 川	175	〃	田万里		胡ヶ丸	昭和60年2月9日	157	
上 西 谷 川	220	〃	仁賀		寺迫	昭和60年12月21日	1869	
〃	380	〃	〃		吹貫	平成5年8月13日	1698	
奈 良 屋 谷 川	207	〃	竹原		奈良屋谷	昭和63年11月10日	2188	
上 成 井 川	169	〃	下野		上成井	昭和63年11月10日	2188	
栃 谷 川	900	〃	仁賀		栃谷	平成12年12月18日	2395	
〃	560	〃	仁賀		西栃谷 栃谷 東栃谷	平成14年2月13日	63	
奥在屋川支川	360	〃	東野		奥在屋	平成15年11月13日	1463	
賀 茂 川 支 川	300	〃	東野	在屋	山田	平成26年8月5日	771	
賀茂川支川 5	380	〃	仁賀		鳥越	令和4年8月18日	787	
賀茂川支川 7	142	〃	西野		水ヶ谷 宝器	令和2年3月10日	265	
〃	55	〃	〃		東水ヶ谷 宝器	令和3年10月12日	1326	
賀茂川支川 8	128	〃	〃		宝器	令和2年3月10日	265	
〃	77	〃	〃		宝器	令和3年9月8日	1215	
賀茂川支川 9	234	〃	〃		西野路	令和4年10月24日	1071	

溪流名	指定延長 (m)	指定地名				告示		備考
		市・郡	町	大字	字	年月日	番号	
賀茂川支川33	220	〃	仁賀		棚ヶ迫	令和4年8月1日	787	
賀茂川支川41	214	〃	西野		宝器	令和4年10月24日	1071	
小梨川支川	206	竹原市	小梨		滝ヶ迫	令和4年10月24日	1071	
沼田川水系	37,320					31件		25溪流
溝口川	710	東広島	高屋	杵原 高屋東		昭和23年12月27日	269	
〃	690	〃	〃	〃		平成16年1月28日	49	
〃	367	〃	〃	〃		平成20年2月7日	4763	
〃	847	東広島	高屋	溝口		平成21年4月2日	402	
志村川	410	〃	〃	小谷	霧田	昭和31年11月15日	1806	
惣田地川	820	〃	〃	〃	畠山	昭和28年12月11日	1484	
滝の川	1,170	〃	河内	中河内	滝ヶ原	昭和32年7月5日	878	
〃	927	〃	〃	〃	大道山 滝ヶ原 白土山	平成30年5月28日	687	
〃	246	〃	〃	〃	大道山 白土山 大坪	令和5年12月6日	1163	
棕梨川	100	東広島	河内	小田	内ヶ平	昭和27年8月6日	1507	
平原谷川	530	〃	〃	上河内	平原	昭和35年10月22日	2272	
津谷川	1,670	〃	〃	入野	大内原	昭和39年6月2日	1377	
大小場川	1,090	〃	〃	下河内	大小場山	昭和38年6月2日	2218	
火の谷川	1,350	〃	〃	入野	皇山	昭和40年9月27日	2858	
押谷川	3,000	〃	福富	久芳	広瀬	昭和41年8月1日	2436	
〃	3,500	〃	〃	〃		昭和43年5月23日	1503	
下之谷川	2,000	〃	〃	下竹仁	畝山	昭和41年8月1日	2436	
萩原川	4,000	〃	高屋	高屋堀		昭和43年5月23日	1503	
末盛川	1,100	〃	豊栄	清武	東山	昭和43年5月23日	1503	
日峠川	1,200	〃	〃	〃	西	昭和43年5月23日	1503	
八木川	1,300	〃	〃	〃	末地	昭和43年5月23日	1503	
桧谷川	912	〃	河内	宇山	鷹之巣山	昭和44年3月31日	810	

溪流名	指定延長 (m)	指定地名				告示		備考
		市・郡	町	大字	字	年月日	番号	
向山川	1,600	〃	福富	下竹仁 上竹仁	泉原山 向山	昭和45年11月27日	1708	
布谷川	1,350	〃	〃	上竹仁	布谷	昭和46年12月6日	1948	
峠条東川	1,100	〃	河内	河戸	草ヶ城	昭和54年4月17日	871	
天神川	189	〃	〃	〃	迫飛良	令和3年9月8日	1214	
吉永屋川	1,950	〃	福富	上戸野	東河田	昭和55年4月2日	790	
有田川	1,385	〃	河内	入野	三俵田	昭和60年11月5日	1466	
失平川	1,522	〃	〃	〃	戸苅 下失平	平成5年8月13日	1698	
奥条川	149	〃	〃	中河内		令和1年11月14日	777	
上大内原川	136	〃	〃	〃	大内原 葭ヶ草 栗ヶ坪	平成5年8月13日	1698	
高野川水系	8,000					2件		2溪流
白坂川	4,300	東広島	安芸津	大田	竜山	昭和29年2月16日	114	
太田川	3,700	〃	〃	〃		昭和43年5月23日	1503	
三津大川水系	15,089					8件		7溪流
蚊無川	4,500	東広島	安芸津	三津	蚊無奥	昭和25年11月17日	1179	
蚊無中西谷	150	〃	〃	〃	蚊無奥 鳶ヶ巣	令和1年12月2日	866	
〃	200	〃	〃	〃	藤谷東 鳶ヶ巣 蚊無奥	令和4年3月8日	307	
蚊無中東谷	229	〃	〃	〃	蚊無奥	令和5年4月3日	322	
市之畑川	1,700	〃	〃	〃	栃谷	昭和38年8月29日	2218	
岩伏川	2,200	〃	〃	〃	大丸目	昭和33年6月16日	1170	
大丸目川	1,110	〃	〃	〃	大丸目 ・信層	平成10年11月19日	1993	
隠畑川	5,000	〃	〃	木谷	野山	昭和43年2月15日	184	
本川水系	9,590					19件		12溪流
田ノ浦川	2,100	竹原	竹原		田の浦	昭和27年10月15日	1291	
〃	180	〃	下野・ 小梨		坂之谷 ・荒神平	平成9年3月10日	439	
〃	90	竹原	田ノ浦三 丁目・下 野		坂之谷	平成16年12月16日	1597	
〃	▲ 67	〃	田ノ浦			平成22年10月29日	1215	S27.10.15 1291 解除

溪流名	指定延長 (m)	指定地名				告示		備考
		市・郡	町	大字	字	年月日	番号	
〃	75	〃	〃			平成22年10月29日	1216	
田ノ浦東川	630	〃	小梨		冥ヶ谷	昭和35年4月13日	876	
〃	150	〃	〃		坂之谷	平成8年3月15日	1327	
本川及び支川	3,560	〃	下野		受矢櫃	昭和43年2月15日	184	
炭釜川	346	竹原	下野		上炭釜	昭和51年6月10日	950	
田ノ浦東川支川	250	〃	小梨		大平	昭和53年1月7日	7	
本川第3支川	260	〃	下野		矢櫃	昭和55年4月2日	790	
上宮原川	219	〃	〃		上宮原	昭和63年11月10日	2188	
〃	400	〃	〃		〃	平成8年3月15日	651	
本川	181	〃	〃		受矢櫃	平成8年3月15日	651	
大ノ城川	450	〃	竹原		北大ノ城	平成8年3月15日	1327	
〃	220	〃	〃		〃	平成10年11月19日	1993	
高下谷川	250	〃	下野		高下谷	平成22年9月21日	1053	
楠谷川	197	〃	竹原・港町一丁目		南紺屋谷・北紺屋谷・大石・東山	平成29年1月23日	36	
田ノ浦下南谷川	100	〃	田ノ浦竹原町	二丁目	貞光	平成29年12月1日	1121	
小原川水系	2,688					5件		3溪流
小原川	1,880	豊田郡	大崎上島	東野	小原	昭和38年8月29日	2218	
〃	250	〃	〃	〃	城山	平成6年6月10日	1477	
〃	250	〃	〃	〃	夏更	平成10年11月19日	1993	
椈谷川	100	〃	〃	〃	椈谷	昭和60年2月9日	158	
夏更川	208	〃	〃	〃	夏更	昭和61年3月17日	600	
原田川水系	6,364					5件		4溪流
原田川	4,028	豊田郡	大崎上島	原田		昭和26年6月27日	649	
〃	900	〃	〃	〃	大地原	平成9年6月23日	1363	
小野川	986	〃	〃	〃	桜谷	昭和38年8月29日	2218	
郷川	300	〃	〃	〃	尾首	昭和47年12月27日	2187	

溪流名	指定延長 (m)	指定地名				告示		備考
		市・郡	町	大字	字	年月日	番号	
小野川支川	150	〃	〃	〃	前小野 大畑 楠平	平成26年8月5日	771	
原下川水系	1,220					2件		2溪流
原下川	1,020	豊田郡	大崎上島	中野	石ヶ坪	昭和43年2月15日	184	
原下川支川	200	〃	〃	〃	弥陀平	平成14年2月13日	63	
単独河川	72,430					84件		68溪流
新地川支川	560	東広島	安芸津	小松原		平成10年11月19日	1993	
太郎水川	3,100	〃	〃	〃		昭和43年5月23日	1503	
〃	1,800	〃	〃	〃		平成12年1月27日	156	
宇造川	280	〃	〃	風早		昭和62年10月13日	1753	
宇造川支川	220	〃	〃	〃		平成7年10月6日	1662	
本崎川	688	〃	〃	〃	金丸	平成5年8月13日	1698	
三尾川	850	東広島	安芸津	三津		昭和43年5月23日	1503	
仮屋谷川	200	竹原	竹原		仮屋谷	昭和9年4月9日	183	
〃	543	〃	〃		的場	昭和27年8月6日	1507	
仮屋谷川	137	〃	〃	港町5丁目		令和1年12月2日	866	
〃	65	〃	〃	〃		令和3年4月12日	364	
東川	1,950	〃	福田		大滝	昭和27年7月11日	939	
内浜川	1,772	竹原	高崎		奥水道	昭和27年7月11日	939	
〃	1,550	〃	小梨		葛歳	昭和39年6月2日	1377	
大乘川	2,450	〃	高崎		内ヶ原	昭和27年10月15日	1291	
〃	198	〃	小梨		小吹山	昭和50年4月26日	790	
〃	2,700	〃	小梨・ 福田		小吹山・西 大乘ほか	平成12年8月9日	1752	
大砂川	1,850	〃	忠海		滝の上	昭和27年10月15日	1291	
郷川	2,003	〃	吉名		鉢平	昭和31年8月30日	1364	
〃	500	〃	〃		奥山田	昭和45年11月27日	1708	
諏訪谷川	828	〃	竹原		諏訪	昭和32年7月5日	878	

溪 流 名	指定延長 (m)	指 定 地 名				告 示		備考
		市・郡	町	大字	字	年月日	番号	
城 川	2,530	〃	吉名		岩坪	昭和35年4月13日	876	
西 川	1,650	〃	福田		向石地藏	昭和35年9月15日	1969	
曾 井 川	1,950	〃	吉名		北河内	昭和40年3月4日	365	
東 内 浜 川	460	〃	高崎		苔薊	昭和40年9月27日	2858	
西の川及び支川	4,850	〃	下野		宿上谷	昭和41年8月1日	2436	
八 代 谷 川	430	〃	吉名		八城	昭和47年3月18日	474	
〃	550	〃	〃		〃	昭和50年11月27日	1499	
西 長 浜 川	593	〃	忠海		西長浜山	昭和51年6月10日	950	
西 明 神 川	285	〃	〃		西長浜山	昭和53年4月18日	857	
南 紺 屋 谷 川	290	〃	竹原		南紺屋谷	昭和54年4月17日	871	
江 の 内 川	436	〃	忠海		前清水	昭和54年4月17日	871	
仮屋北谷川及び 仮屋北谷川支川	537	〃	竹原		仮屋谷	昭和55年3月31日	724	
滑 川	219	〃	忠海		珍竹谷山	昭和56年4月30日	956	
脇 川	174	〃	〃		脇	昭和62年10月13日	1753	
〃	440	〃	〃		〃	平成8年3月15日	651	
宮 畑 川	284	〃	〃		宮畑	平成5年3月25日	949	
大 乗 川 支 川	280	〃	福田		西ヶ迫	平成8年5月13日	1327	
西 川 支 川	240	〃	下野		畑ヶ原	平成10年7月16日	1483	
水 長 山 川	420	〃	〃		多中郷	平成14年9月24日	838	
城 川 支 川	140	〃	吉名		岩坪	平成16年9月17日	1140	
大井東下谷川	180	〃	下野		奈良屋谷・ 大東山ほか	平成25年1月4日	4	
地 蔵 平 川	600	豊田郡	大崎上島	木江	尾派汰	昭和12年3月27日	149	
〃	230	〃	〃	〃	地藏平	平成5年8月13日	1678	
清 水 川	2,850	〃	〃	東野	大久保	昭和25年11月17日	1179	
本 郷 川	4,750	〃	〃	〃	本郷	昭和26年6月27日	649	
〃	1,190	〃	〃	〃	滝の西	昭和41年8月1日	2436	

溪 流 名	指定延長 (m)	指 定 地 名				告 示		備考
		市・郡	町	大字	字	年月日	番号	
〃	163	〃	〃	〃	岡山	平成27年3月25日	423	
三 里 浜 川	647	豊田郡	大崎上島	沖浦	三里浜	昭和27年10月15日	1291	
〃	105	〃	〃	〃	〃	昭和57年5月17日	1165	
柏 谷 川	569	〃	〃	〃	柏谷	昭和27年10月24日	1332	
木 越 川	588	〃	〃	〃	木越	昭和27年10月24日	1332	
西 郷 川	1,255	〃	〃	明石	桃ヶ迫	昭和27年10月24日	1332	
野 賀 川	480	〃	〃	木江	野賀	昭和36年10月19日	2376	
総 九 郎 川	1,787	〃	〃	明石	榎ヶ谷	昭和36年10月19日	2376	
草 木 川	837	〃	〃	〃	柿ヶ迫	昭和37年11月16日	2886	
清 水 谷 川	300	〃	〃	〃	清水	昭和38年8月29日	2218	
東 原 下 川	669	〃	〃	中野	柏原	昭和40年9月27日	2858	
古 江 川	950	〃	〃	東野	古江	昭和41年8月1日	2436	
当 座 浜 川	116	〃	〃	沖浦	当座浜	昭和41年8月1日	2436	
大 串 川	1,900	〃	〃	原田	後垣内	昭和41年8月1日	2436	
本郷川及び支川	547	〃	〃	中野	尾野	昭和42年3月31日	1001	
原 川	1,300	〃	〃	沖浦	矢神	昭和42年7月17日	2073	
太 田 川	1,240	〃	〃	東野	大田	昭和45年11月27日	1708	
〃	140	〃	〃	〃	大田新開	昭和63年1月9日	36	
瀬 井 川	1,250	〃	〃	大串	聳解	昭和46年12月6日	1948	
瀬井川支川	220	〃	〃	〃	聳解	昭和47年3月18日	474	
盛 谷 川	1,200	〃	〃	東野	双郷	昭和50年4月26日	790	
清 水 川	1,500	〃	〃	〃	蛇谷	昭和50年4月26日	790	
東 郷 川	1,168	〃	〃	明石	東郷	昭和50年11月27日	1499	
浜 谷 川	106	〃	〃	大串	濱谷山	昭和59年3月29日	753	
大 田 川	230	〃	〃	〃	美好	平成5年3月25日	949	
〃	110	〃	〃	〃	神指・山ノ神	平成28年4月7日	638	

溪 流 名	指定延長 (m)	指 定 地 名				告 示		備 考
		市・郡	町	大字	字	年月日	番号	
桜 川	77	〃	〃	木江	正畠	平成元年1月31日	145	
中 狩 浜 川	330	〃	〃	沖浦	狩濱	平成10年7月16日	1483	
大 谷 川	360	〃	〃	中野	南城山	平成11年2月18日	234	
下 名 川	301	〃	〃	東野	下名	平成12年1月27日	156	
荒 塩 川	280	〃	〃	明石・ 沖浦	大番谷	平成12年12月18日	2395	
城ヶ迫 川	160	〃	〃	東野	味原	平成19年1月11日	25	
〃	70	〃	〃	〃	〃	平成20年8月12日	975	
森ヶ迫 川	246	〃	〃	〃	参番森ヶ迫	平成21年1月9日	31	
木 江 1 号	95	〃	〃	木江	宮之崎	平成22年9月21日	1053	
平 黒 2 号	113	〃	〃	東野	神指	平成28年2月15日	302	
東 川	220	〃	〃	木江	岡田	平成30年11月12日	1246	
合 計	264,770							219溪流

イ 地すべり防止区域

令和8年4月1日

番号	区 域 名	面 積 (ha)	指 定 地 名				告 示		備 考
			市	町	大字	字	年月日	番号	
1	小 松 原	10.00	東広島	安芸津	小松原	小浜	昭和47年1月13日	39	
	計	10.00	1 地区						

5 急傾斜地崩壊危険区域

現在、247地区を急傾斜地崩壊危険区域に指定し、避難体制の周知徹底を図ると共に、防止工事の施工に努めている。

急傾斜地崩壊危険区域

令和8年4月1日

番号	地区名	指定地状況		指定地場所				告示	
		指定面積(a)	棟数	市・郡	町	大字	字	年月日	番号
1	中河内	77.99	10	東広島	河内	中河内	高田・正道	昭和45年12月15日	1058
2	馬場田	56.91	5	〃	豊栄	吉原	瀬賀山	昭和49年1月16日	34
3	宮ノ首	88.81	15	〃	〃	清武	本郷・大町山	昭和49年1月16日	34
4	小田	18.62	5	〃	河内	小田	十の組	昭和57年1月8日	11
5	宗吉	36.60	5	〃	八本松	宗吉	中山	昭和57年1月8日	11
6	八本松駅裏	16.38	26	〃	〃	飯田	茱菱迫	昭和60年3月18日	280
7	米満	17.37	5	〃	〃	米満		昭和61年7月17日	661
8	白市駅前	14.45	6	〃	高屋	小谷		平成元年3月27日	390
9	小谷	22.22	6	〃	〃	〃		平成2年3月12日	304
10	白市駅前(B)	4.09	5	〃	〃	〃		平成2年3月12日	304
11	田尾側	29.17	5	〃	〃	〃		平成4年3月30日	442
12	小竹	25.48	6	〃	〃	造賀		平成6年12月28日	1153
13	岡郷	159.60	19	〃	黒瀬	乃美尾	岡郷・丸子山	平成9年3月24日	346
14	丸山	66.50	3	〃	〃	丸山	真ノ本・竜王前	平成10年4月30日	564
15	田尾側 (追加)	46.50	3	〃	高屋	小谷		平成10年4月30日	564
16	杵原	76.00	7	〃	〃	杵原		平成12年7月3日	678
17	中島	31.06	7	〃	〃	中島		平成14年3月28日	343
18	米満藤ヶ迫	29.76	10	〃	八本松	米満	藤ヶ迫	平成15年9月1日	1101
19	第二鷹原団地	62.19	20	〃	黒瀬	檜原	鷹原・東大迫	平成18年10月16日	877
20	砂原上	27.36	17	〃	安芸津	木谷	東原	昭和45年3月27日	281
21	砂原上 (追加)	70.29	9	〃	〃	〃	東原・原	昭和46年10月1日	860
22	木谷保育所上	46.92	6	〃	〃	〃	原	昭和46年10月1日	860
23	雲下	24.70	16	〃	〃	〃	湯盛・雲下	昭和50年3月25日	294
24	砂原	73.10	4	〃	〃	〃	東原・原	昭和50年3月25日	294
25	三津	119.32	54	〃	〃	三津	古城・段平	昭和52年7月29日	561
26	砂利山	36.30	8	〃	〃	〃	段平・三尾	昭和59年7月30日	743
27	小伏	81.44	24	〃	〃	〃	鎌倉・小伏	昭和61年2月13日	138

番号	地 区 名	指定地状況		指 定 地 場 所				告 示	
		指定面積(a)	棟数	市・郡	町	大字	字	年月日	番号
28	下ノ谷東	157.91	7	〃	〃	木谷	市後・奥迫	昭和61年12月25日	1130
29	木谷尻	16.88	7	〃	〃	〃	木谷尻	昭和61年12月25日	1130
30	下ノ谷西	131.20	11	〃	〃	木谷	下ノ西・原	平成元年2月20日	212
31	木谷保育所上 (追加)	50.99	6	東広島	安芸津	郷	原・一貫田	平成2年10月18日	1058
32	下ノ谷北	148.78	12	〃	〃	〃	土居・東中山	平成2年10月18日	1058
33	木谷尻 (追加)	28.98	6	〃	〃	木谷	木谷尻	平成2年10月18日	1058
34	小松原保野	88.75	12	〃	〃	小松原	宮ノ首・保野	平成2年10月18日	1058
35	向組	207.50	16	〃	〃	三津	高下・石丸	平成2年10月18日	1058
36	信曾	124.80	11	〃	〃	〃	信曾・大丸目	平成7年12月21日	1309
37	湯盛	108.54	12	〃	〃	木谷	湯盛	平成7年12月21日	1309
38	雲下 (追加)	15.40	2	〃	〃	〃	湯盛・雲下	平成10年1月16日	45
39	小伏 (追加)	18.80	6	〃	〃	三津	小伏・鎌倉	平成10年1月16日	45
40	印内	173.23	11	〃	〃	〃	中之坊・中山	平成10年1月16日	45
41	大芝南	141.92	13	〃	〃	風早	本谷	平成10年1月16日	45
42	海印寺	245.57	33	〃	〃	三津	海印寺	平成10年1月16日	45
43	三畝	120.50	20	〃	〃	木谷	三畝・郷	平成10年4月30日	564
44	小松原	30.80	11	〃	〃	小松原	庄田・大番	平成10年4月30日	564
45	本江	83.07	5	〃	〃	木谷	本江・楠谷	平成10年8月27日	858
46	池ヶ原	48.24	6	〃	〃	小松原	水ヶ尻	平成10年12月10日	1168
47	助清	80.00	6	〃	〃	木谷	道近・平原	平成11年4月19日	484
48	大田	234.97	13	〃	〃	大田	人久場・挽地	平成12年7月3日	678
49	市之畑	70.70	5	〃	〃	三津	中山・平谷	平成15年5月15日	691
50	大芝北	155.00	11	〃	〃	風早	大芝・小福浦	平成16年9月2日	1129
51	蚊無	149.20	9	〃	〃	三津	蚊無・堂之前	平成19年3月22日	305
52	郷7	50.72	14	〃	高屋	郷		平成22年7月20日	629
53	月見園	31.90	9	〃	西条	寺家	飯領	平成24年5月17日	480
54	志和東5	41.07	5	〃	志和	志和東	河井	平成24年5月17日	481
55	上野原	23.80	5	〃	高屋	造賀		平成24年5月17日	482
56	割岩山団地	52.17	19	〃	八本松	南一丁目 飯田	割岩山	平成24年11月12日	860
57	鍵谷1号	35.71	5	〃	高屋		高屋東	平成26年6月19日	473
58	上条1	73.05	16	〃	高屋	小谷	上条	平成25年8月1日	626

番号	地 区 名	指定地状況		指 定 地 場 所				告 示	
		指定面積(a)	棟数	市・郡	町	大字	字	年月日	番号
59	郷 5	41.81	13	〃	高屋	郷		平成30年4月19日	399
60	大芝南地区 (追加)	9.95	13	〃	安芸津	風早	本谷	令和1年8月29日	560
61	大 矢 東	15.54	1	〃	河内	入野		令和5年5月25日	789
62	坊 地	9.66	2	〃	安芸津	木谷	寺岡・坊地	令和5年6月8日	827
63	溝 口	15.68	3	〃	高屋	溝口		令和6年7月29日	742
64	西 条 1529	81.60	6	〃	河内	中河内	室木ヶ坪・ 外屋山・豊崎・ 立石	令和6年10月3日	897
65	吉 土 実	10.36	5	〃	西条	助実 土与丸	今宮 大平山	令和7年3月13日	254
東広島市計 64地区		4,483.88							
66	吉 名	184.43	89	竹原	吉名	水場	沖辺	昭和44年12月26日	981
67	地 蔵	104.40	236	〃	竹原	上市	本町北・五番 町・北屋敷	昭和44年12月26日	981
68	久 保 城	93.48	16	〃	吉名		久保城	昭和45年3月27日	281
69	高 崎	1036.78	129	〃	高崎	高崎	西条	昭和45年3月27日	281
70	高 見	65.25	117	〃	忠海		高見町・本町	昭和46年3月3日	338
71	冠 崎	128.03	76	〃	〃		冠崎	昭和46年3月30日	338
72	沖 辺	86.77	46	竹原	吉名		水場・沖辺	昭和46年3月30日	338
73	水 の 口 北	23.69	10	〃	東野		水の口・ 大福寺	昭和46年3月30日	338
74	水 の 口 南	298.02	45	〃	〃		東上条・城山	昭和46年3月30日	338
75	竹原小学校	86.40	86	〃	竹原		貞光	昭和46年3月30日	338
76	向 島	341.88	141	〃	〃		向島・北谷	昭和46年10月1日	860
77	地 蔵 北	161.23	89	〃	〃		後山・ 地藏町北	昭和46年10月1日	860
78	寺 山	336.03	81	〃	〃		本町北・北谷	昭和48年2月16日	109
79	水 の 口	19.91	8	〃	東野		水の口・城山	昭和48年2月16日	109
80	久 保 城 北	24.35	6	〃	吉名		久保城北	昭和48年7月31日	575
81	北 崎	51.71	23	〃	竹原		北崎・仮屋谷	昭和48年7月31日	575
82	金 九 郎	149.78	7	〃	東野		金九郎・ 青田山	昭和48年7月31日	575
83	南 冠 崎	39.35	8	〃	忠海		冠崎	昭和48年7月31日	575
84	鳥 ケ 城	77.46	21	〃	〃		鍵坪・鳥ヶ城	昭和48年7月31日	575
85	城	115.08	23	〃	吉名		城	昭和50年3月25日	294
86	水 場	64.13	29	〃	〃		水場・沖辺	昭和50年3月25日	294
87	皆 実	84.44	11	〃	竹原		皆実新開	昭和50年3月25日	294
88	明 神	200.94	30	〃	〃		明神・南島	昭和50年3月25日	294

番号	地 区 名	指定地状況		指 定 地 場 所				告 示	
		指定面積(a)	棟数	市・郡	町	大字	字	年月日	番号
89	大 石	423.46	88	〃	〃		南紺屋谷・大石	昭和54年3月20日	235
90	東 多 井	103.31	30	〃	〃		奈良屋谷・西山	昭和54年10月26日	868
91	小 田 山	80.25	23	〃	〃		胡町・北谷・大王	昭和56年1月9日	13
92	西 冠 崎	59.20	6	〃	忠海		冠崎	昭和56年1月9日	13
93	黒 浜	59.50	26	〃	竹原	黒浜	黒浜	昭和56年1月9日	13
94	高 (追加) 見	9.58	6	〃	忠海		高見町	昭和56年1月9日	13
95	久 (追加) 保城北	10.20	2	〃	吉名		久保城	昭和57年1月8日	11
96	可 寿 美	33.10	5	〃	忠海		冠崎	昭和57年1月8日	11
97	沖 (追加) 辺	70.30	19	〃	吉名		沖辺	昭和58年9月29日	976
98	黒 (追加) 浜	35.50	12	〃	竹原		楠谷・北谷	昭和58年9月29日	976
99	誠	64.10	11	〃	吉名	久保城	久保城	昭和58年9月29日	976
100	黒 浜 南	25.00	9	〃	竹原		北紺屋谷・楠谷	昭和58年9月29日	976
101	皆 (追加) 実	7.87		〃	〃		皆実新開	昭和59年7月30日	743
102	城 山	21.30	4	〃	忠海	城山	鍵坪・古城跡山	昭和62年3月9日	228
103	北 崎 南	194.30	34	〃	竹原	北崎	南紺屋谷・仮屋谷	昭和62年8月31日	849
104	柏	89.40	24	〃	吉名	柏	誠	昭和62年12月24日	1191
105	吉 (追加) 名	47.50	15	〃	吉名		本谷・沖辺・水場	昭和63年2月25日	189
106	皆 (追加) 実	7.50	1	竹原	竹原		皆実新開	昭和63年2月25日	189
107	水 (追加) の口北	7.50	2	〃	東野		大福地	平成元年2月20日	212
108	東 大 井	57.50	6	〃	竹原		多井一ノ割・東山	平成元年2月20日	212
109	西 冠 崎 (追加)	25.60	3	〃	忠海		冠崎	平成元年2月20日	212
110	中 通 A	40.60	11	〃	下野		夏目垣内・石比	平成元年2月20日	212
111	中 通 B	40.40	11	〃	〃		夏目垣内・西宮原	平成元年2月20日	212
112	築 地 A	131.40	10	〃	〃		吉良崎・大南山	平成元年2月20日	212
113	築 地 B	101.20	7	〃	〃		吉良崎・大南山	平成元年2月20日	212
114	八 王 子	71.60	22	〃	吉名		八王子・本谷	平成元年2月20日	212
115	平 方	101.60	18	〃	〃		大平方・小平方	平成元年2月20日	212
116	西 町 西	50.60	13	〃	竹原		奈良屋谷	平成元年2月20日	212
117	峠	53.90	10	〃	吉名		大蔵・瀬戸	平成元年11月16日	1188
118	築 地 C	18.85	13	〃	下野	築地	野乃浦・大南山	平成3年3月25日	439
119	阿 此 比	75.70	12	〃	〃		阿此比・下阿此比・中阿此比	平成3年3月25日	439

番号	地 区 名	指定地状況		指 定 地 場 所				告 示	
		指定面積(a)	棟数	市・郡	町	大字	字	年月日	番号
120	堀 越	7.50	8	〃	忠海		冠崎・江ノ内	平成3年3月25日	439
121	西 町 西 (追 加)	54.10	7	〃	下野		奈良屋谷・ 仁作谷	平成3年3月25日	439
122	観 音 谷	174.50	13	〃	吉名		大門・諏訪・ 観音谷	平成4年2月10日	159
123	西 町 南	76.60	23	〃	竹原		多井二ノ割・ 西山	平成4年4月10日	159
124	東 大 井 (追 加)	125.47	22	〃	下野		多東郷・ 竹原町	平成5年2月4日	99
125	地 蔵 大 ノ 城	182.13	33	〃	竹原		北大ノ城・ 南大ノ城	平成5年8月23日	811
126	寺 谷	155.02	9	〃	吉名		寺谷・龍ヶ平・ 明神平・大田	平成6年5月2日	511
127	八 代 谷	216.35	21	〃	〃		八代・八城・ 森谷	平成6年6月13日	613
128	浦 尻	71.10	11	〃	〃		小浦尻・ 龍ヶ平	平成6年6月13日	613
129	西 町 南 (追 加)	39.80	4	〃	竹原		多井二ノ割・ 西山	平成7年9月28日	1012
130	立 正 寺 西	95.52	16	〃	〃		堀越・西山	平成7年12月21日	1309
131	小 平 方	218.14	27	〃	吉名		西柏新開・誠	平成7年12月21日	1309
132	宗 越	86.52	12	〃	〃		須坪谷・ 大平方	平成8年12月19日	1205
133	水 場 A	39.38	13	〃	〃		水場	平成10年1月16日	45
134	水 場 B	59.69	6	〃	〃		水場・ 篠山・沖辺	平成10年1月16日	45
135	観 音 谷 北	85.97	5	〃	〃		観音谷・迫平	平成10年12月10日	1168
136	浦 尻 (追 加)	49.04	3	〃	〃		小浦尻	平成10年12月10日	1168
137	水 場 B (追 加)	3.88	5	〃	〃		篠山・沖辺	平成13年1月15日	51
138	向 島 (追 加)	235.50	28	〃	田ノ浦 二丁目		貞光	平成16年3月25日	462
139	八 王 子 (追 加)	102.69	14	〃	吉名		本谷・郷	平成16年11月18日	1376
140	東 多 井 (追 加)	10.30	2	竹原	竹原		奈良屋谷・ 西山	平成21年11月19日	993
141	浦 尻 (追 加)	25.16	6	〃	吉名		天満・竜ヶ平	平成22年3月15日	199
142	東 多 井 北	65.96	10	〃	竹原		奈良屋谷・ 西山・堀越	平成23年3月3日	179
143	忠海中町三丁目	7.61	6	〃	忠海中町 三丁目		鳥居町	平成23年6月2日	558
144	大 井 1728 地区	229.82	24	〃	下野		早木	平成27年1月22日	29
145	宮原 4 0 7 0	87.10	16	〃	下野		西宮原	平成23年6月30日	645
146	上条 2 4 0 2	28.10	3	〃	〃		内垣内	平成23年12月22日	1140
147	宗 越 7 9 3	53.49	1	〃	吉名		宗越	平成30年2月19日	135
148	下 仁 賀	48.26	1	〃	仁賀		下有屋谷	平成31年3月28日	280
149	小 平 方 (追 加)	23.64		〃	吉名		誠	平成31年3月28日	281
150	片山谷 8 6 2	98.19	6	〃	新庄		総都	平成31年3月28日	282

番号	地 区 名	指定地状況		指 定 地 場 所				告 示	
		指定面積(a)	棟数	市・郡	町	大字	字	年月日	番号
151	観 音 谷	13.56	4	〃	吉名		郷	令和1年9月19日	644
152	下 仁 賀 (追 加)	137.74	2	〃	仁賀		川井・堂陣・下 有屋谷・東芙蓉	令和3年2月4日	97
153	西上条竹原病院 裏	122.10	2	〃	下野		内垣内	令和4年3月24日	175
154	上 条 A	86.18	11	〃	下野		西上条	令和7年3月27日	295
竹原市計 88地区		8,921.29							
155	鮎 崎	314.58	95	豊田郡	大崎上島	東野	鮎崎	昭和46年3月30日	338
156	白水フェリー前	47.34	28	〃	〃	〃	白水	昭和46年3月30日	338
157	白水役場西	26.50	15	〃	〃	〃	白水	昭和46年3月30日	338
158	古 社 谷	31.25	8	〃	〃	〃	古社谷	昭和47年3月31日	282
159	胡 鼻	81.00	17	〃	〃	〃	胡鼻	昭和47年3月31日	282
160	東 矢 弓	26.43	13	〃	〃	〃	東矢弓	昭和47年3月31日	282
161	大 田	72.10	12	〃	〃	〃	象頭・ 大田新開	昭和48年2月16日	656
162	白水沖条	58.87	10	〃	〃	〃	沖條・小迫	昭和48年3月30日	248
163	白水役場西 (追 加)	15.77	5	〃	〃	〃	沖条・小迫	昭和51年4月13日	334
164	片 山	82.85	35	〃	〃	〃	片山	昭和51年4月13日	334
165	象 頭	52.50	8	〃	〃	〃	象頭	昭和53年3月20日	231
166	小 琴	49.20	15	〃	〃	〃	小琴島	昭和53年3月20日	231
167	加 組	75.50	13	〃	〃	〃	加組	昭和53年3月20日	231
168	垂 水 西	24.10	5	〃	〃	〃	咽口・ 小屋ヶ迫	昭和53年3月20日	231
169	東野小学校裏	33.40	15	〃	〃	〃	厚根・西浜	昭和53年3月20日	231
170	中 学 校	100.32	5	〃	〃	〃	西鷺迫	昭和54年3月20日	235
171	前 条	132.47	18	〃	〃	〃	大畑・前條	昭和55年2月13日	125
172	立 岩	139.75	18	〃	〃	〃	上立岩	昭和56年3月27日	311
173	鮎 崎 (追 加)	113.35	23	〃	〃	〃	鮎崎	昭和59年3月29日	315
174	串 ケ 鼻	131.44	15	〃	〃	〃	串ヶ鼻	昭和59年3月29日	315
175	岩 山	51.04	11	〃	〃	〃	打越・岩山	昭和61年9月29日	831
176	赤 羽 根	55.51	6	〃	〃	〃	戸元・小田・ 赤羽根	平成4年2月10日	159
177	白水フェリー前 (追 加)	89.00	10	〃	〃	〃	沖條・花條	平成12年3月13日	237
178	城 山	134.00	11	〃	〃	〃	城山・郷	平成14年2月14日	143
179	夏 更	81.00	9	〃	〃	〃	夏更・寺山・ 丁田	平成14年2月14日	143
180	平 黒	112.84	13	〃	〃	〃	浜ヶ迫・平黒	平成16年10月14日	1252

番号	地 区 名	指定地状況		指 定 地 場 所				告 示	
		指定面積(a)	棟数	市・郡	町	大字	字	年月日	番号
181	西 側	59.86	15	豊田郡	大崎上島	木江	西側	昭和44年12月26日	981
182	天 満	260.85	217	〃	〃	〃	都志阿納・宮の崎	昭和44年12月26日	981
183	御 串 山	293.19	47	〃	〃	明石	御串山	昭和45年9月29日	818
184	宇 浜	30.54	15	〃	〃	木江	宇浜	昭和46年3月30日	338
185	野 賀	11.68	7	〃	〃	沖浦	野賀	昭和47年3月31日	282
186	中 浜	32.08	19	〃	〃	〃	浜・当座浜	昭和48年7月31日	575
187	西 浜	236.65	78	〃	〃	明石	後迫・西浜	昭和48年7月31日	575
188	中 の 谷	26.90	18	〃	〃	沖浦	木越	昭和48年7月31日	575
189	柿 の 浦 3 号	59.98	62	〃	〃	木江	柿ノ浦	昭和50年3月25日	294
190	宇 浜 2 号	121.02	50	〃	〃	〃	宇浜	昭和50年3月25日	294
191	大 楡	60.21	24	〃	〃	〃	大楡	昭和50年3月25日	294
192	岩 白	98.80	51	〃	〃	〃	岩白	昭和50年3月25日	294
193	東 浜	69.59	18	〃	〃	明石	浜山	昭和51年4月13日	334
194	宇 浜 3 号	49.40	13	〃	〃	木江	小楡	昭和52年7月29日	561
195	宇 (追 加) 浜	141.01	61	〃	〃	〃	宇浜・小楡	昭和52年7月29日	561
196	天 (追 加) 満	85.67	22	〃	〃	〃	柿ノ浦	昭和54年3月20日	235
197	高 野 場	50.09	11	〃	〃	沖浦	高野場・御堂杉	昭和54年3月20日	235
198	東 側	226.43	48	〃	〃	木江	岡田・東側	昭和54年3月20日	235
199	上 の 谷	114.10	13	〃	〃	沖浦	狩浜・東柏谷	昭和57年1月8日	11
200	中 (追 加) の 谷	13.50	9	〃	〃	〃	木越	昭和57年1月8日	11
201	大 (追 加) 楡	70.78	8	〃	〃	木江	大楡	昭和58年7月18日	729
202	西 (追 加) 側	7.39	5	〃	〃	〃	西側・柿大路	昭和59年1月17日	57
203	天 (追 加) 満	14.20	11	〃	〃	〃	宮の崎	昭和61年12月25日	1130
204	中 郷	92.63	12	〃	〃	明石	西郷・中郷	平成2年3月12日	304
205	柿 の 浦 1 号	66.87	15	〃	〃	木江	伊佐岐	平成2年3月12日	304
206	大 (追 加) 楡	27.08	11	〃	〃	〃	大楡	平成2年3月12日	304
207	西 (追 加) 側	32.90	13	〃	〃	〃	西側	平成2年3月12日	304
208	当 座 浜	80.46	27	〃	〃	沖浦	閑地・当座浜	平成4年2月10日	159
209	行 岡	42.20	6	〃	〃	明石	行岡・西郷	平成10年1月16日	45
210	西 狩 浜	17.61	8	〃	〃	沖浦	狩浜・西狩浜	平成10年1月16日	45
211	西 (追 加) 浜	67.78	6	〃	〃	明石	後谷・西濱	平成11年3月18日	289

番号	地 区 名	指定地状況		指 定 地 場 所				告 示	
		指定面積(a)	棟数	市・郡	町	大字	字	年月日	番号
212	宮 野 浦 A	24.82	5	〃	〃	沖浦	東狩浜	平成12年8月28日	809
213	宮 野 浦 B	110.53	3	〃	〃	〃	東狩浜・ 宮野浦	平成12年8月28日	809
214	大 楡 (追 加)	49.54	-	〃	〃	木江	大楡	平成19年3月22日	305
215	加 淵	91.07	24	豊田郡	大崎上島	中野		昭和46年3月30日	338
216	大 西 道 場	46.84	8	〃	〃	〃	中之江	昭和47年1月28日	81
217	横 浜 栈 橋 南	52.63	8	〃	〃	〃	横 浜	昭和47年1月28日	81
218	春 慶 山	36.01	5	〃	〃	〃	春慶山・ 洲之戸	昭和47年1月28日	81
219	尼 池	80.42	22	〃	〃	〃	洲之戸	昭和47年3月31日	282
220	平 岡 南	39.00	5	〃	〃	〃	平岡・犬ヶ浜	昭和47年3月31日	282
221	松ヶ鼻 2 号	99.16	31	〃	〃	〃	大清水・ 松ヶ鼻	昭和49年3月29日	244
222	春 慶 山 (追 加)	70.87	12	〃	〃	〃	春慶山・ 古新開	昭和49年3月29日	244
223	竹 の 奥 1 号	64.78	12	〃	〃	〃	中之江	昭和49年3月29日	244
224	春 慶 山 (追 加)	133.71	20	〃	〃	〃	春慶山・平岩	昭和55年2月13日	125
225	加淵 (追加)	39.28	20	〃	〃	〃		昭和55年2月13日	125
226	春 慶 山 (追 加)	6.35	2	〃	〃	〃	春慶山・ 古新開	昭和59年7月30日	743
227	横 浜 栈 橋 南 (追 加)	47.07	9	〃	〃	〃	横 浜	昭和60年3月18日	280
228	横 浜 2 号	21.30	9	〃	〃	〃	横 浜	昭和61年3月31日	321
229	竹 の 奥 1 号 (追 加)	9.63	6	〃	〃	〃	福岡鼻・ 中之江	昭和63年2月25日	189
230	外 浜	104.70	13	〃	〃	大串	外浜・丸山	昭和63年2月25日	189
231	奥 谷	47.87	10	〃	〃	中野	福岡鼻	昭和63年2月25日	189
232	笹ヶ浜	32.41	10	〃	〃	〃	笹ヶ浜・ 川ノ谷	昭和63年2月25日	189
233	道 月	42.80	5	〃	〃	〃	道月・土井	平成元年2月20日	212
234	平 野 山	47.05	10	〃	〃	〃	平野山・ 福岡鼻	平成元年11月16日	1188
235	奥 谷 2 号	29.50	5	〃	〃	〃	福岡鼻	平成4年11月16日	1163
236	春 慶 山 (追 加)	8.01	1	〃	〃	〃	平岩・春慶山	平成11年4月19日	484
237	幸 口	47.60	16	〃	〃	〃	幸 口	平成12年8月28日	809
238	本 山 東	41.25	8	〃	〃	〃	本山東	平成17年9月29日	1086
239	幸 口 (追 加)	5.00	18	〃	〃	〃	幸 口	平成17年9月29日	1086
240	石 摺	69.80	9	〃	〃	〃	石摺・鼻面	平成19年8月9日	855
241	田 中	89.74	10	〃	〃	原田	大田・江良	平成19年10月18日	1038
242	畑 盛	59.60	6	〃	〃	沖浦	畑盛	平成18年7月20日	722

番号	地 区 名	指定地状況		指 定 地 場 所				告 示	
		指定面積(a)	棟数	市・郡	町	大字	字	年月日	番号
243	小 琴 (追 加)	11.80	3	〃	〃	東野	小琴島	平成25年11月7日	830
244	竹 の 奥 1 号 (追 加)	6.28	0	〃	〃	中野	中乃江・福岡鼻	平成26年8月14日	547
245	尼 池 (追 加)	134.30	10	〃	〃	中野	洲之戸・田尾浜	平成25年6月3日	502
246	長 江	21.44	5	〃	〃	中野	長江谷・長江	平成27年11月5日	645
247	大 串	36.22	10	〃	〃	大串	郷谷・郷谷山	令和6年10月24日	947
大崎上島町計 92地区		6,551.94							

6 土砂災害防止法に伴う警戒区域及び特別警戒区域

土砂災害防止法（土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律）は、土砂災害から国民の生命を守るため、土砂災害のおそれがある区域についての危険の周知、警戒避難体制の整備、住宅などの新規立地の抑制などのソフト対策を推進しようとするもので、平成 13 年 4 月に施行された。

東広島支所では、この法律に基づいて土砂災害のおそれがある溪流や斜面の地形や土地利用状況などについて基礎調査を行い、その結果をもとに、被害のおそれのある土地の区域を土砂災害警戒区域あるいは土砂災害特別警戒区域（以下、「土砂災害警戒区域等」という。）として令和元年度に指定を完了したところであり、令和 8 年 3 月 26 日時点における支所管内の指定状況は、表 1 に示すとおりである。 今後は、砂防堰堤等のハード対策の完了に合わせ、その整備効果を評価した土砂災害警戒区域等の見直しや、宅地開発等による地形改変箇所の新たな区域設定等、必要に応じて土砂災害防止法に基づく基礎調査及び区域指定を実施する。

また、地域における実効性のある避難行動につなげるためには、土砂災害警戒区域等の認知度を向上させる必要があり、小学校区ごとに土砂災害警戒区域等を示した標識（図 1）を設置し、地域住民が常日頃から土砂災害のリスクを意識できる取組を実施する。

表 1 東広島支所管内の土砂災害警戒区域等の指定状況（令和 8 年 3 月 26 日現在）

（単位：箇所）

市町名	土石流		急傾斜		地すべり		合計	
	警戒区域	内 特別警戒区域	警戒区域	内 特別警戒区域	警戒区域	内 特別警戒区域	警戒区域	内 特別警戒区域
東広島市	1,260	1,187	2,571	2,450	3	0	3,834	3,637
竹原市	629	573	686	681	0	0	1,315	1,254
大崎上島町	81	68	274	265	0	0	355	333
計	1,970	1,828	3,531	3,396	3	0	5,504	5,224

〇〇小学校区 大雨のとき「ここが危険！」

大雨がもたらす被害には、土砂災害や洪水による被害などがあります。

〇〇小学校の周りにも、土砂災害に注意が必要なところがあります。

大雨の時には、気象の情報や避難の情報にも十分注意して、危険を感じたら、

ためらわず安全な場所へ避難し、災害から命を守りましょう。

いざという時 慌てないように
知っておこう！



図1 土砂災害警戒区域等を示した標識イメージ

7 ダムの状況

① 棕梨ダム

棕梨ダムは、沼田川水系棕梨川（東広島市河内町小田）に約9年の歳月と事業費20億3千万円を投じ、昭和44年3月に竣工した多目的ダムであり、諸元及び用途は次のとおりである。

ア ダム及び貯水池等の諸元

河 川 名	沼田川水系棕梨川	総 貯 水 量	7,540,000 m ³
位 置	東広島市河内町小田	有効貯水量	6,270,000 m ³
型 式	重力式コンクリートダム	洪水調節量	3,650,000 m ³
堤 高	39.5m	発 電 容 量	6,090,000 m ³
堤 頂 長	213.4m	都市用水容量	3,620,000 m ³
堤 体 積	69,300 m ³	非常用洪水吐	テンターゲート H9.5m×7.5m (2 門)
非越流部標高	E L. 266.5m		
越流部標高	E L. 255.5m	低水放流設備	ホロージェットバルブ φ0.75m (1 門)
集 水 面 積	160.0 k m ²		
湛 水 面 積	0.729 k m ²		

イ 洪水調節

洪水時のピークを低下させるため治水容量365万m³を確保し、ダム地点計画高水流量640 m³/secのうち225 m³/secを調節し、放流量を415 m³/secにすることで下流域の洪水被害の軽減を図る。

ウ 工業用水及び上水道用水の供給

ダムに貯溜された流水を発電に利用し、更に発電所から放流された水を広島県水道広域連合企業団が三原市本郷町で1日170,000 m³を取水している。

このうち工業用水として69,000 m³を三原市、尾道市及び竹原市周辺の工業地帯へ、上水道用水として、101,000 m³を三原市、尾道市、福山市（松永地区）及び東広島市（河内地区）へ給水している。また、昭和60年7月から愛媛県上島町へも給水している。

エ 発電

ダム地点の上流左岸で中国電力が取水し、延長4,672mの圧力隧道により東広島市河内町下河内の地下発電所に導き、有効落差288mを得て、最大出力23,900kwの発電を行っている。



② 福富ダム

福富ダムは、沼田川水系沼田川（東広島市福富町久芳）に昭和43年の予備調査開始から約40年7ヶ月の歳月と総事業費約370億円を投じ、平成21年10月に竣工（平成21年10月5日から運用を開始）した多目的ダムであり、平成29年4月からは、新たに完成させた小水力発電所の運用を開始した。諸元及び用途は次のとおりである。

ア ダム及び貯水池等の諸元

河川名	沼田川水系沼田川	総貯水量	10,900,000 m ³
位置	東広島市福富町久芳	有効貯水量	9,800,000 m ³
型式	重力式コンクリートダム	常時満水位	E L. 322.6m
堤高	58.0m	サーチャージ水位	E L. 330.5m
堤頂長	292.0m	設計洪水水位	E L. 333.0m
堤体積	205,350 m ³	計画高水流量	290 m ³ /s
ダム天端標高	E L. 334.0m	ダム設計洪水量	970 m ³ /s
集水面積	53.8 k m ²	常用洪水吐	柵フィスによる自然調節 H3.0m×B3.8m（2門）
湛水面積	0.7 k m ²	非常用洪水吐	自由越流 H2.5m×B99m

イ 洪水調節

洪水調節は人工操作の伴わない自然調節方式として、本河川の重要度により100年に一度（計画雨量：ダムサイト205mm/日、七宝基準点180mm/日）の洪水に対してダム地点における計画高水流量290 m³/secのうち200 m³/secを調節し、放流量を90 m³/secにすることで下流域の水害を防ぐ。

ウ 既得取水の安定化及び河川環境保全等のための流量確保

沼田川沿川では渇水によりしばしば水不足をきたしている。福富ダムはこのような河川の状況を改善するとともに、下流の既得用水の補給や動植物の生息環境、河川水質環境の維持に必要な流量を確保する。

エ 水道用水の供給

東広島市福富町への水道用水として日最大1,000 m³、三原市大和町への水道用水として日最大1,000 m³、備後地区への水道用水として日最大18,000 m³の水道水を供給する。



オ 小水力発電事業

平成 25 年度から着手した小水力発電施設の工事が平成 29 年 1 月に完成し、同年 4 月 3 日から運用を開始している。

発電した電力は、既設のダム管理施設に利用することで電力費用の節減を図るとともに、大規模災害時のダム機能の維持など危機管理の向上を図ることを目的としており、また、余剰電力については、経済産業省の「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」を利用して売電している。

事業年度：平成 25 年度～平成 28 年度

発電施設：水車型式（横軸単輪単流渦巻型フランシス水車）

発電機型式（横軸回転界磁自由通風形三相同期発電機）

最大出力 370 kW

発電電力量 2.6GWh/年（一般家庭約 600 世帯の年間使用量相当）

事業費：約 5.7 億円



③ 仁賀ダム

仁賀ダムは、賀茂川水系賀茂川（竹原市仁賀町）に、昭和43年度の予備調査開始から約44年の歳月と総事業費約202億円を投じ、平成24年3月に竣工した治水ダムであり、諸元及び用途は次のとおりである。（平成24年4月1日から運用を開始した。）

ア ダム及び貯水池等の諸元

河 川 名	賀茂川水系賀茂川	総 貯 水 量	2,710,000 m ³
位 置	竹原市仁賀町	有 効 貯 水 量	2,500,000 m ³
型 式	重力式コンクリートダム	常 時 満 水 位	E L. 151.2 m
堤 高	47.0 m	サーチャージ水位	E L. 160.0 m
堤 頂 長	154.0 m	設 計 洪 水 位	E L. 162.0 m
堤 体 積	88,845 m ³	計 画 高 水 流 量	95 m ³ /s
ダム天端標高	E L. 163.5 m	ダム設計洪水量	300 m ³ /s
集 水 面 積	10.5 km ²	常 用 洪 水 吐	リフスによる自然調節 H1.8m×B1.8m（1門）
湛 水 面 積	0.21 km ²	非 常 用 洪 水 吐	自由越流 H2.0m×B13.0m（4門）

イ 洪水調節

洪水調節は人工操作の伴わない自然調節方式として、本河川の重要度により70年に一度（計画雨量：235mm/24時間）の洪水に対してダム地点における計画高水流量95 m³/secのうち70 m³/secを調節し、放流量を25 m³/secにすることで、下流域の増水を緩和している。

ウ 既得取水の安定化及び河川環境保全等のための流量確保

賀茂川は竹原市の農業用水として広く利用されているが、渇水によりしばしば深刻な水不足が発生している。仁賀ダムは、このような河川の状態を改善するとともに、下流の既得用水の補給や動植物の生息環境、河川水質環境の維持に必要な流量を確保している。



第4 主要施策

1 社会資本未来プラン及び関連計画等の策定

本県においては、「社会資本未来プラン」及び道路、河川等の事業別整備計画などの「関連計画」に基づき、戦略的・計画的な社会資本の整備などを進めてきたところであり、これまでの取組の成果や課題、社会情勢の変化等を踏まえるとともに、新たな県の総合計画として令和2年10月に策定した「安心・誇り・挑戦 ひろしまビジョン」の目指す姿の実現を支えるため、今後10年間の社会資本分野の基本方針として、新たな「社会資本未来プラン（以下「プラン」という。）」及び「関連計画※」等を令和3年3月に策定した。

※ 令和8年度～令和12年度〔5年間〕の次期計画を検討中
次期計画策定（令和8年12月頃を予定）までの間、現行計画を延長

〔社会資本未来プラン及び関連計画体系図〕

安心▷誇り▷挑戦 ひろしまビジョン（令和3年度～令和12年度〔10年間〕）

社会資本未来プラン（令和3年度～令和12年度〔10年間〕）

- 〔施策Ⅰ〕【安全・安心な県土づくり】
～ 安全・安心を支える総合的な県土の強靱化 ～
- 〔施策Ⅱ〕【県の強みを生かした県土づくり】
～ 交流・連携を支えるネットワークの充実・強化 ～
- 〔施策Ⅲ〕【魅力ある持続可能な県土づくり】
～ 魅力的で持続可能な社会を支える基盤形成 ～
- 〔県土づくりにおける共通施策〕
～ 社会資本の適切な維持管理の推進 ～
- 〔効果を高めるための施策〕
～ デジタルトランスフォーメーション（広島デジフラ構想）の推進 ～
- 〔計画的に推進するための取組〕
事業別整備計画の着実な推進、社会資本を支える担い手の確保・育成、多様な主体との連携、施策の点検

関連計画

インフラ老朽化対策の中長期的な枠組み

広島デジフラ構想

広島県建設産業ビジョン 2021

事業別整備計画

広島県道路整備計画 2021

ひろしま川づくり実施計画 2021

ひろしま砂防アクションプラン 2021

ひろしま海岸防災プラン 2021

広島県みなと・空港振興プラン 2021

県営住宅再編5箇年計画

広島県耐震改修促進計画（第3期）

2 施策別の重点事業

〔施策Ⅰ〕安全・安心を支える総合的な県土の強靱化

《取組方針》

- ① 令和３年７月豪雨災害等の被災地における再度災害防止対策を最優先で取り組むとともに、人口・資産の集積状況や災害時に重要となる防災拠点の立地等を踏まえた治水・土砂災害対策、災害に強い道路ネットワークを構築するための緊急輸送道路の機能強化など、効果的・効率的なハード対策による事前防災を推進
- ② 「通学路交通安全プログラム」に基づく交通安全対策など、通園・通学時における事故の未然防止に向け、安全・安心に利用できる道路空間の形成に向けた効果的な取組を推進

《主な取組》

- ◆ 令和３年７月豪雨等からの復旧
- ◆ 激甚化する豪雨等に対する総合的な治水・土砂災害対策等の推進
- ◆ 災害時に機能する道路ネットワークの機能強化の推進
- ◆ 安全・安心に利用できる道路空間の形成に向けた交通安全対策の推進

【主な事業（箇所）】

事 業 名	箇所名（所在地・地区名）	事業概要
二級河川棕梨川 河川災害関連事業	東広島市豊栄町安宿	改良復旧
二級河川三津大川 河川災害復旧助成事業	東広島市安芸津町	改良復旧
二級河川本川 浸水対策重点地域緊急事業	竹原市本町	改良復旧
二級河川入野川 広域河川改修事業	東広島市高屋町高屋東～宮領	河川改修
田万里川支川外 砂防激甚災害対策特別緊急事業	竹原市田万里町 外	砂防堰堤整備
（国）432 号外 道路災害防除事業	東広島市河内町小田 外	法面对策
（主）東広島本郷忠海線外 交通安全事業	東広島市高屋町中島 外	歩道整備

【流域治水による水災害対策のイメージ】



【交通安全対策】



ア 令和3年7月豪雨災害等からの復旧・復興

(7) 公共土木施設災害復旧事業

令和3年7月豪雨による当支所管内の公共土木施設の被災箇所数及び進捗状況（令和8年3月末時点）は、表-1のとおりであり、令和7年度をもって完了した。

表-1 令和3年7月豪雨災害復旧工事 進捗状況一覧表（市町ごと）

市町	旧町	箇所数 合計	発注済					
			合計		契約済		完成済	
			箇所数	進捗率	箇所数	進捗率	箇所数	進捗率
東広島市	安芸津町	35	35	100%	35	100%	35	100%
	河内町	18	18	100%	18	100%	18	100%
	高屋町	12	12	100%	12	100%	12	100%
	黒瀬町	21	21	100%	21	100%	21	100%
	志和町	21	21	100%	21	100%	21	100%
	西条町	12	12	100%	12	100%	12	100%
	八本松町	10	10	100%	10	100%	10	100%
	福富町	6	6	100%	6	100%	6	100%
	豊栄町	6	6	100%	6	100%	6	100%
	小計	141	141	100%	141	100%	141	100%
竹原市		58	58	100%	58	100%	58	100%
全体		199	199	100%	199	100%	199	100%

【復旧工事の実施状況】

二級河川本川（竹原市竹原町）



二級河川賀茂川（竹原市下野町）



(イ) 砂防激甚災害対策特別緊急事業※

① ねらい

平成 30 年 7 月豪雨により、甚大な土石流災害を受けた箇所において、再度災害防止のため対策を講じる必要があることから、砂防指定地の指定と併せて、緊急に砂防堰堤や溪流保全工等を整備する。

② 令和 8 年度事業箇所と概要

番号	溪流名	事業箇所	予算額	事業概要
1	貞岡川 2	東広島市志和町別府	365 百万円	用地補償(溪流保全工)
2	南城川	東広島市八本松町正力		前庭保護工等
3	蚊無中西谷	東広島市安芸津町三津		溪流保全工等
4	賀茂川支川 8	竹原市西野町		管理道等
5	賀茂川支川 9	竹原市西野町		前庭保護工等
6	田万里川支川	竹原市田万里町		用地測量
7	賀茂川支川 5	竹原市仁賀町		前庭保護工等
8	賀茂川支川 33	竹原市仁賀町		前庭保護工等

(注) 予算額は繰越額を含む。

※ 砂防激甚災害対策特別緊急事業は令和 5 年度予算迄で終了し、以降は通常事業に移行。



蚊無中西谷通常砂防事業（右奥は蚊無中東谷）

(ウ) 災害復旧助成事業※¹

二級河川三津大川水系三津大川（東広島市安芸津町三津）では、令和3年7月豪雨により浸水被害や護岸崩壊等の甚大な被害が発生した。そのため再度災害防止に向け、発災直後より国土交通省と改良復旧に係る協議を進め、被害が発生した際の流量に対し、流下能力が不足している区間において、緊急的・集中的に治水機能の強化を図る災害復旧助成事業として令和4年2月に採択を受けた。

昨年度までに護岸工事は概成しており、今年度は橋梁やパラペット等の残工事を行う。

事業概要

- ・ 延 長：L=480m
- ・ 全体事業費：約23億円 ※助成事業対象外の橋梁災害復旧費含む
- ・ 事業期間：令和3年度～令和7年度※²

※1、2 災害復旧助成事業は令和6年度
予算迄で終了し、通常事業に移行



【改良復旧イメージ図】



イ 激甚化する豪雨等に対する総合的な治水・土砂災害対策等の推進

(ア) 流域のあらゆる関係者が協働して水災害に備える「流域治水」の展開

甚大な被害が発生した河川において治水施設の整備は未だ途上段階にあることから、まずは現計画に位置付けられている治水対策を着実に推進していく。併せて、流域の様々な関係者が協働して、効果の高いハード・ソフト一体となった実効性のある事前防災対策を進めていく。

令和３年１月に県内の二級水系で「流域治水協議会」を設置し、令和４年３月に、流域全体で実施すべき対策の全体像を示した「流域治水プロジェクト」を策定・公表した。



図. 流域治水の取組イメージ（国土交通省HPより）

(イ) 特定都市河川の指定による「流域治水」の実践

令和３年１１月１日に施行された「特定都市河川浸水被害対策法」の新たな法的枠組みにおいて流域治水対策を加速させることを目的として、特定都市河川及び特定都市河川流域の指定のもと、流域での連携を強化したうえで効率的な浸水被害対策を推進する。

令和４年７月２５日に指定した本川流域に加え、令和８年４月１日に黒瀬川流域を特定都市河川に指定した。

令和８年度は、黒瀬川流域において、流域の関係者で構成される流域水害対策協議会による検討・協議を経て、流域関係者協働による総合的な浸水被害対策を定めた「黒瀬川流域水害対策計画」を策定する予定。

■本川流域水害対策計画に基づく本川の河川整備

広島県竹原市の本川水系本川では、平成 30 年及び令和 3 年豪雨において甚大な浸水被害が発生した。このため、本川流域を令和 4 年 7 月 25 日に特定都市河川流域に指定し、令和 5 年 3 月 31 日に本川流域水害対策計画を策定した。

この計画に基づき、本川の河道整備を行い、平成 30 年 7 月豪雨実績に対して本川からの溢水・越水による浸水被害の解消を図る。

事業概要

- ・事業名：特定都市河川浸水被害対策推進事業
- ・延長：L=約700m
- ・全体事業費：約34億円
- ・事業期間：令和3年度～令和10年度

令和8年度事業内容

- ・予算額：約837百万円（繰越額を含む）
- ・事業内容：築堤・護岸工、橋梁工、取付道路工、用地補償

本川流域水害対策計画の概要

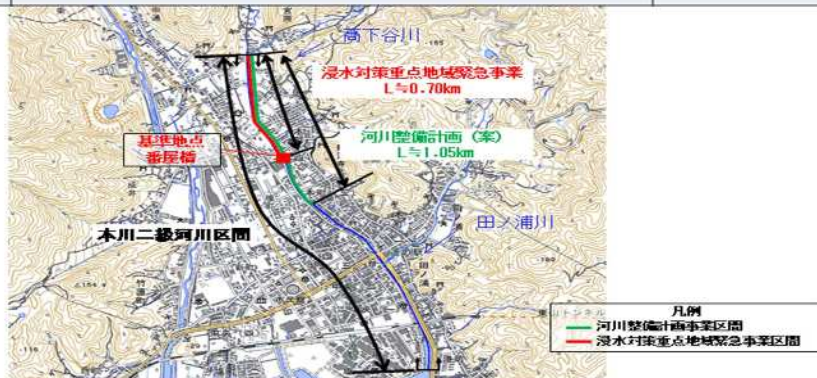
別紙1



河川整備計画と浸水対策重点地域緊急事業

- ・平成30年7月豪雨及び令和3年7月洪水による浸水被害を受け、本川河川整備計画を策定中。
- ・河川整備計画では事業期間が概ね20年程度となるため、その中で特に緊急性の高い区間を早期に整備する。
- ・護岸高の不足する区間及び橋梁桁下空間不足から溢水した区間を対象として、延長700mの区間について浸水対策重点地域緊急事業を実施する。

	位置	区間延長
整備計画	・古庭橋下流(1k250)～高下谷川合流地点(2k300)までの区間	約1.05km
浸水対策重点地域緊急事業	・番屋橋下流(1k600)～高下谷川合流地点(2k300)までの区間	約0.70km



(ウ) 治水対策

効果的に事前防災を進めるため、人口・資産の集積状況や重要施設の立地状況を踏まえた優先度評価により実施箇所を重点化し、ハード対策を実施する。

令和8年度においては、二級河川入野川（宮領川工区）など全9河川（14工区）を予定している。

■二級河川 沼田川水系 入野川（宮領川工区）

① ねらい

入野川流域では、近隣の開発の進展に伴う治水安全度の低下により、これまで何度も浸水被害を受けており、特に近年では、平成11年、そして平成21年に甚大な被害が生じている。

このことから、浸水被害の早期解消を目指して昭和57年から河川改修事業に着手し、鋭意事業を推進しているところである。

令和8年度は、護岸工を促進する。

② 事業概要

- ・事業名 広域河川改修事業
- ・河川名 二級河川沼田川水系入野川
- ・延長 $L \approx 3.9\text{km}$ （内トンネル部400m）
- ・改良区間 東広島市高屋町高屋東～東広島市高屋町宮領（大島）
- ・全体事業費 約54億円
- ・事業期間 昭和57年度～

③ 令和8年度事業内容

- ・予算額 222百万円（繰越額、市受託費）
- ・事業内容 護岸工 ほか



(エ) 土砂災害対策

土砂災害に対する事前防災について、効果的な整備により、切れ目なく着実に県土の強靱化を推進することとし、斜面や溪流の荒廃等により土砂災害発生の危険が高く早期対策が必要な箇所を保全するための施設整備に取り組む。

■ 砂防施設の整備

令和 8 年度における通常砂防事業（公共）《災害関連事業は除く》は、天神川（東広島市河内町）、東川（竹原市福田町）など全 19 溪流を予定している。

■ 急傾斜地崩壊対策施設の整備

令和 8 年度における急傾斜地崩壊対策事業（公共）《災害関連事業は除く》は、大井 1728 地区（竹原市下野町）、入野町営住宅地区（東広島市河内町）など、全 13 地区を予定している。



賀茂川支川砂防施設（竹原町東野町）



上条 1 地区（東広島市高屋町）

(オ) 道路法面对策

災害発生直後から、緊急輸送を円滑かつ確実に実施することにより、災害等による経済活動への影響を最小限に抑えることを目的に、緊急輸送道路における法面对策を推進する。

令和 8 年度における道路法面对策は、国道 432 号（東広島市河内町）などで実施予定。

(カ) 交通安全対策

「通学路交通安全プログラム」に基づき、要対策箇所において、歩道整備等の安全対策を実施する。

令和 8 年度における交通安全対策は、県道東広島本郷忠海線（東広島市高屋町）などで実施予定。



(主) 安芸津下三永線（東広島市安芸津町）



(主) 東広島白木線（東広島市志和町志和東）

〔施策Ⅱ〕 交流・連携を支えるネットワークの充実・強化

《取組方針》

- ① 企業活動や県民生活を支える物流の効率化などによる生産性の向上のため、井桁状の高速道路ネットワークを生かした広域的な道路ネットワークの構築を推進
- ② 主要都市間や圏域内における市町間の連携強化を図るため、観光地や都市中心部へのアクセス性を向上させる道路ネットワークの強化を推進

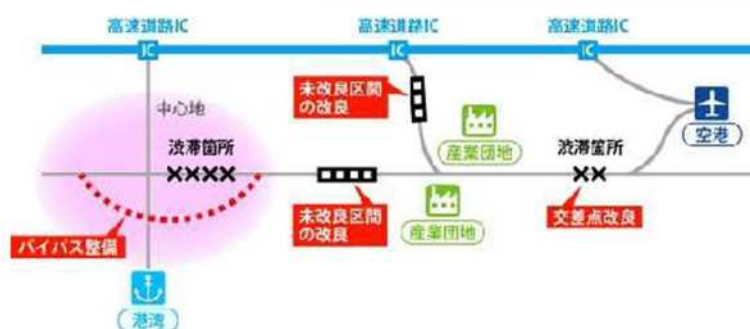
《主な取組》

- ◆ 経済・物流を支える基盤の強化の推進
- ◆ 集客・交流機能の強化とブランド力向上の推進

【主な事業（箇所）】

事業名	箇所名（所在地・地区名）	事業概要
(主) 東広島向原線道路改良事業	東広島市八本松町正力	道路改良
(国) 432号道路改良事業 竹原B P	竹原市下野町～新庄町	道路改良
(国) 432号道路改良事業 新開拡幅	竹原市竹原町～下野町	道路改良
(地) 忠海港 港湾改修事業	忠海港（忠海地区）	臨港道路改良

【基盤強化に資する道路整備のイメージ】



【周遊観光のイメージ】



ア 生産性の向上など企業活動を支える物流基盤の充実

東広島支所管内は、山陽自動車道、東広島・呉自動車道、一般国道2号、国道375号及び国道432号を主軸とする交通基盤が整備され、近隣都市や物流拠点間の交流促進に貢献している。また、県境を越える井桁状の高速道路ネットワークのほぼ中心に位置し、国道432号大仙B P、国道375号御園宇B P、吉川大多田線（大多田I C）の整備によって、より高速交通ネットワークが利用しやすくなり、物流・人流の移動時間が大幅に短縮している。

令和5年3月19日には、一般国道2号（東広島・安芸B P）が全線開通し、広島市を中心とする圏域との交流連携が強化され、物流・人流の円滑な移動による地域の更なる活性化が期待される。

一方、主要な物流・人流ルート上においては、依然として渋滞が残存し、社会経済活動に影響を及ぼしているため、企業活動の生産性向上に資する最適な物流ネットワークを構築していく必要がある。

（7）主要地方道東広島向原線（東広島市八本松町正力）

山陽自動車道の八本松地区に接続を予定する「八本松スマートI C（仮称）」は、既存インターチェンジの交通量を分散させ、移動時間の短縮や定時制を確保することで、経済・産業・生活面における大きな効果が期待できるものである。

県においては、当該スマートI Cへアクセスする市道との交差点整備を含む主要地方道東広島向原線の改良を実施し、効率的な物流輸送を支援する。

令和8年度は、用地買収、工事を実施予定。

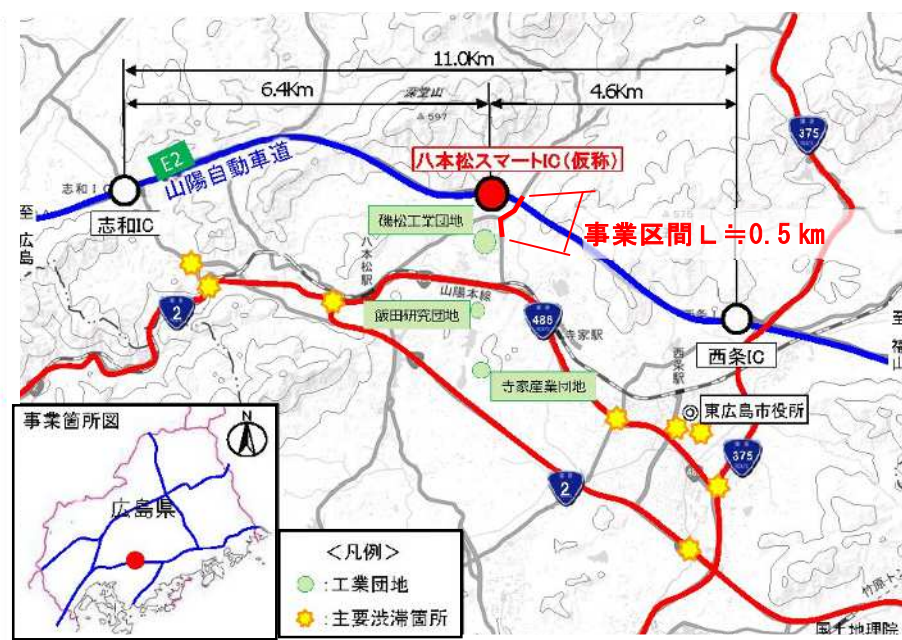


図. 主要地方道東広島向原線 事業箇所図（背景図：国土交通省HP資料）

イ 観光振興に資する基盤整備の推進

管内に点在する魅力的な観光資源を生かした地域活性化を図るため、高速ＩＣから観光地や都市中心部へのアクセス性を向上させる道路ネットワークの強化に取り組む。また、広島空港と各地域とを結ぶ最適な交通手段の提供に取り組むことにより、来県者の満足度向上によるひろしまブランドの更なる向上に取り組む。

(7) 一般国道 432 号 (竹原バイパス)

① ねらい

一般国道 432 号は、広島県竹原市を起点とし、島根県松江市に至る総延長 218.3 km の山陰と山陽を結ぶ幹線道路である。

このうち広島県竹原市下野町～同県竹原市新庄町間は山陽自動車道河内IC、広島空港へのアクセスする重要な路線であるが、線形不良により円滑な交通が困難な状況にある。

このため、線形不良区間にバイパスを整備し、交通の円滑化、山陽自動車道河内 IC 及び広島空港へのアクセスの向上を図る。

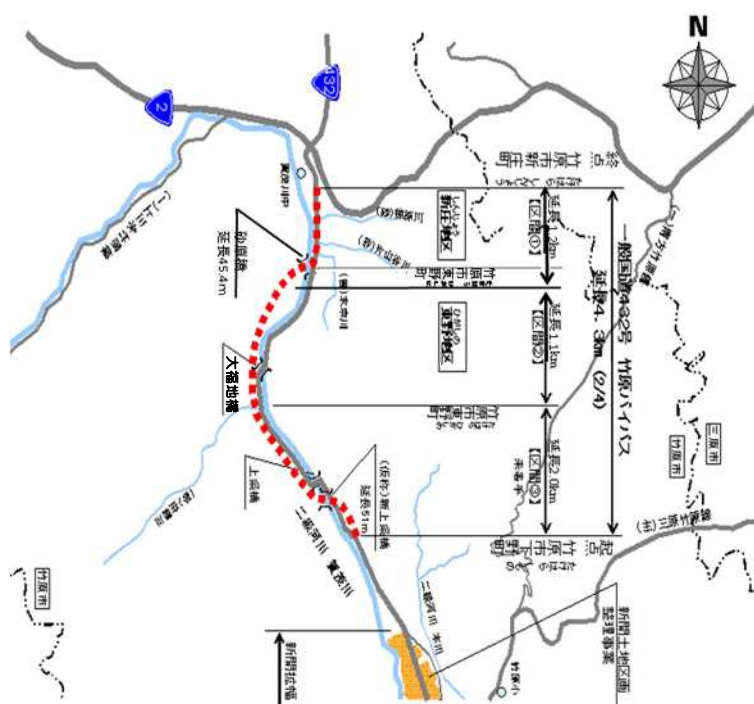
令和8年度は、昨年度に引き続き工事を促進する。

② 事業概要 (竹原市下野町～竹原市新庄町)

- ・事業名 道路改良事業、
- ・路線名 一般国道 432 号
- ・延長 L=約 4.3 km、
- ・幅員 W=13.0m (25.0m)
- ・全体事業費 C=9,800 百万円
- ・事業期間 平成 6 年度～令和 20 年代後半※大福地橋～終点間は令和 10 年代後半

③ 令和 8 年度事業内容

- ・ 予 算 額 221.2 百万円（繰越額含む）
- ・ 事 業 内 容 工事、文化財調査



(4) 一般国道 432 号（新開拡幅）

① ねらい

一般国道 432 号の広島県竹原市下野町～同県竹原市新庄町間は、山陽自動車道河内 IC、広島空港へのアクセスする重要な路線であるが、竹原市内の交通量の増大に伴う交通混雑により円滑な交通が困難な状況にある。

新開拡幅は、交通混雑を解消し、交通の円滑化、山陽自動車道河内 IC 及び広島空港へのアクセスの向上を目的とする 4 車線拡幅事業である。

令和 8 年度は、用地買収、電線共同溝工事を実施する。

② 事業概要（竹原市竹原町～竹原市下野町）

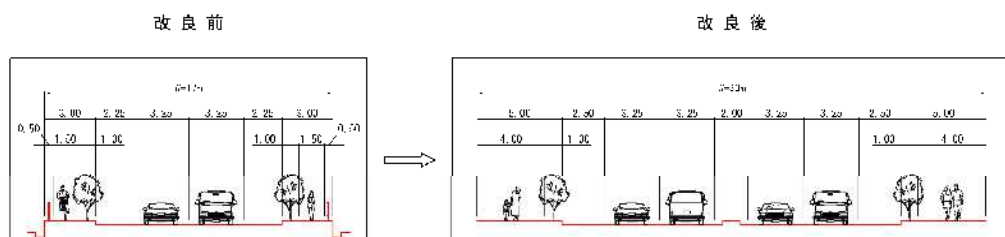
- ・事業名 道路改良事業
- ・路線名 一般国道 432 号
- ・延長 $L=1.0\text{ km}$
- ・幅員 $W=30.0\text{ m}$
- ・全体事業費 $C=1,700$ 百万円
- ・事業期間 平成 19 年度～令和 20 年頃

③ 令和 8 年度事業内容

- ・予算額 291.3 百万円（繰越額含む）
- ・事業内容 用地買収、電線共同溝工事



・《参考》標準横断面図



(ウ) 地方港湾忠海港（忠海地区）港湾改良事業

① ねらい

大久野島がSNS等により「うさぎの島」として脚光を浴びる中、大久野島への玄関口となる忠海港は、近年旅行客を中心に利用者が増加し、連休を中心に交通渋滞が発生している。

忠海港（忠海地区）では、栈橋と臨港道路が隣接し、栈橋利用者と通過交通車両の動線が輻輳する配置となっていることから、臨港道路を改良し、港の安全利用・観光及び交流拠点としての魅力向上に資する。

令和8年度は、用地買収及び工事を実施する。

② 事業概要

- ・実施内容 $L=180\text{m}$
- ・全体事業費 $C=350$ 百万円
- ・事業期間 平成24年度～令和10年度

③ 令和8年度事業内容

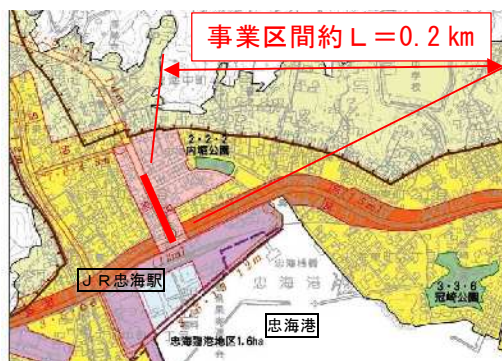
- ・予算額 77.2 百万円（繰越含む）
- ・事業内容 用地買収 建物調査 緑地工事



(イ) 都市計画道路 忠海中央線（主要地方道 東広島本郷忠海線）街路事業

都市計画道路忠海中央線は、竹原市の東部沿岸の忠海町の中心市街地に位置し、忠海地区の中心市街地を南北に結ぶ骨格となる街路である。

また、忠海中央線は、玄関口となるJR忠海駅や忠海港と、山陽自動車道本郷ICを連絡する道路として、増加する観光客にとって便利で快適な移動手段を提供できる道路として、平成30年度に供用したI期工事に引き続き、整備を進めていく。



【施策Ⅲ】魅力的で持続可能な社会を支える基盤形成

《取組方針》

日常生活に必要なサービスや高度な都市機能を享受でき、安全・安心に暮らし続けることができるよう、市町と連携しながら、サービス機能集約や災害リスクの低いエリアへの居住の誘導を図るとともに、まちづくりと一体となった安全で最適な交通基盤や公共交通ネットワークの構築に取り組む。

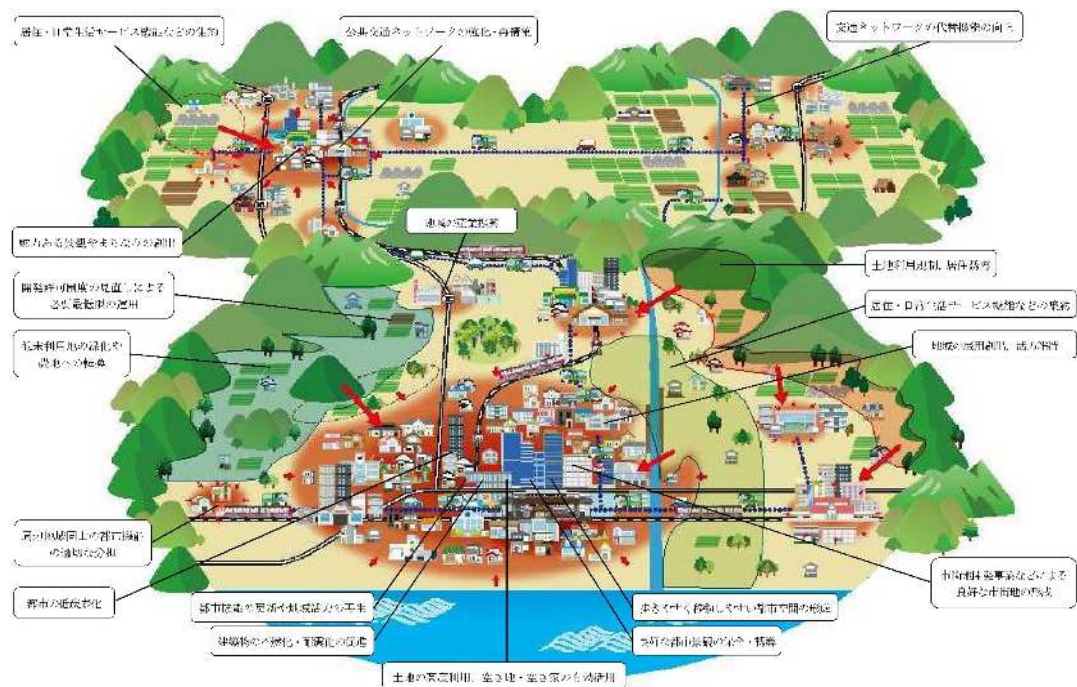
《主な取組》

- ◆ 安全・安心に暮らせる集約型都市構造の形成
- ◆ 中山間地域・島嶼部など地域を支える交通・産業基盤の確保

【主な事業（箇所）】

事業名	箇所名（所在地・地区名）	事業概要
（都）上寺家下見線 街路事業	東広島市西条町西条東～寺家	道路改良
（都）吉行飯田線 4 工区 街路事業	東広島市西条町寺家	道路改良
一般国道 375 号 道路改良事業	東広島市西条町田口～西条町御藺宇	道路改良
（地）大西港 港湾改良事業	大西港（大西地区）	浮棧橋

【持続可能なまちづくりに向けた施策展開後のイメージ】



各地域拠点において高度な都市機能を享受でき、安心して快適に暮らせる持続性の高いまちづくりを推進していく必要があり、拠点間が最適な道路ネットワークで結ばれ、豊かな生活を支える「持続可能な集約型都市構造」の形成を進めていく。

ア コンパクト+ネットワーク型のまちづくりを支える道路整備

(7)都市計画道路 上寺家下見線(一般県道吉川西条線)(東広島市西条町西条東～寺家)

① ねらい

都市計画道路上寺家下見線は、東広島市中心部における南北軸を形成する幹線街路である。

現道は、周辺の市街化の進展や道路網の整備によって、一般国道 486 号との西条西交差点が、主要渋滞個所になるなど、慢性的に発生する渋滞緩和が喫緊の課題となっている。

このため、平成 26 年度から、西条西交差点を中心とした一連区間を街路事業として着手し、令和 6 年 1 月に 1 期区間が完成した。

令和 8 年度は、2 期区間の用地買収及び工事を実施する。

② 事業概要

- ・事業名 街路事業
- ・延長 L=約 1.1km (1 期区間 0.4 km)
- ・幅員 W=12.0～16.0m
- ・全体事業費 約 17.1 億円 (1 期区間 7.3 億円)
- ・事業期間 平成 26 年度～令和 4 年度 (1 期区間)
令和 4 年度～令和 10 年度 (2 期区間)

③ 令和 8 年度事業内容

- ・予算額 510 百万円 (繰越額含む)
- ・事業内容 用地買収、工事



(イ) 都市計画道路 吉行飯田線 4 工区（一般県道飯田吉行線）（東広島市西条町寺家）

① ねらい

都市計画道路吉行飯田線は、一般国道 375 号と県道東広島向原線とを J R 山陽本線北側で東西に結ぶ幹線道路であり、八本松方面から西条 I C へのアクセス道路として機能する重要な路線である。

平成 29 年 3 月に、J R 山陽本線の寺家駅が開業し、当該路線の一部の供用を開始したところである。

J R 寺家駅周辺や新設小学校である龍王小学校周辺は、宅地開発などにより都市化が進んでおり、朝夕の通勤時間帯には、交通混在が著しく、歩行者や自転車が危険にさらされている。

そのため、寺家駅東側の約 1.06 k m の区間の事業を実施し、歩行者や自転車通行者の安全性を確保するとともに、市中心市街地への交通円滑化を図る。

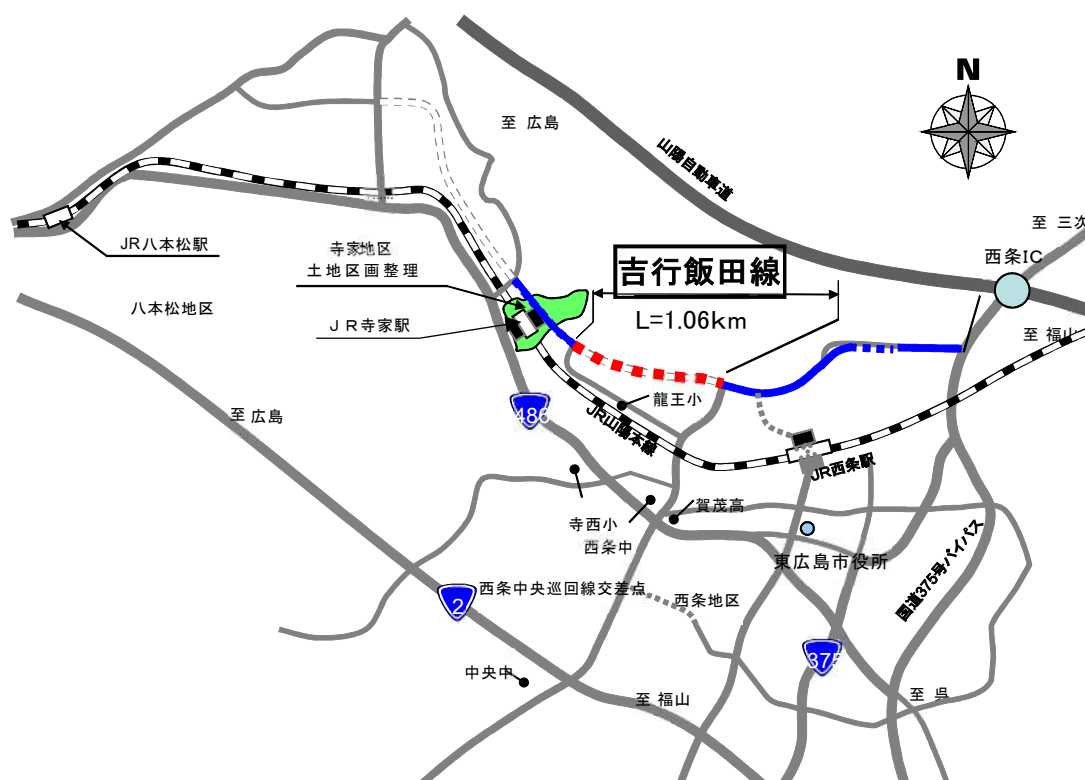
令和 8 年度は、用地買収及び工事を実施する。

② 事業概要

- ・事業名 街路事業
- ・延長 L=約 1.06km
- ・幅員 W=25m
- ・全体事業費 約 31 億円
- ・事業期間 平成 30 年度～令和 8 年度

③ 令和 8 年度事業内容

- ・予算額 639 百万円（繰越額含む）
- ・事業内容 用地買収、工事



イ 魅力ある地域づくりや日常生活を支える交通基盤の整備

(7) 一般国道 375 号（御園宇バイパス）（東広島市西条町田口～西条町吉行）

① ねらい

一般国道 375 号は、広島県呉市を起点とし、三次市を経由して島根県大田市に至る延長約 179km の幹線道路である。

御園宇バイパスは、交通渋滞が著しい市街地部の渋滞緩和を図るとともに、山陽自動車道（西条 IC）や一般国道 2 号西条バイパスを結ぶ、地域発展に欠かせない幹線道路として整備を進めている。

山陽自動車道西条 IC から広島中央サイエンスパーク入口に至る区間については、平成 16 年度に暫定 2 車線で供用した。しかしながら、沿道の開発が進んだため、平成 18 年度に西条 IC 交差点から 4 車線化整備に着手し、令和 6 年度に御園宇南交差点まで整備を完了している。

令和 8 年度は、6 月にサイエンスパーク入口交差点までの整備を完了させ、引き続き、（一）下三永吉川線交差点までの整備を推進する。

② 事業概要

- ・事業名 道路改良事業
- ・規格 延長 L=約 6.5km、幅員 W=30.0m（4 車線）
4 種 1 級（50km/h）
- ・全体事業費 約 250 億円
- ・事業着手年度 昭和 63 年度（暫定 2 車線供用：平成 17 年度）

③ 令和 8 年度事業内容

- ・予算額 330 百万円（繰越額含む）
- ・事業内容 道路拡幅工事、用地補償



ウ 島嶼部と本土を結ぶ海上交通結節点となる港湾機能の維持・強化

(7) 地方港湾大西港（大西地区）港湾改良事業

① ねらい

地方港湾大西港は、大崎上島町の北部、内浦の西半を占める港であり、古くは当地から積み出された藩米が安芸津の米蔵に納められ大阪に送られていた。現在では、本土側の安芸津港との間にフェリー航路が就航し、島嶼部と本土を結ぶ海上交通結節点となる港湾機能の維持、充実が、地域の重要な課題となっている。

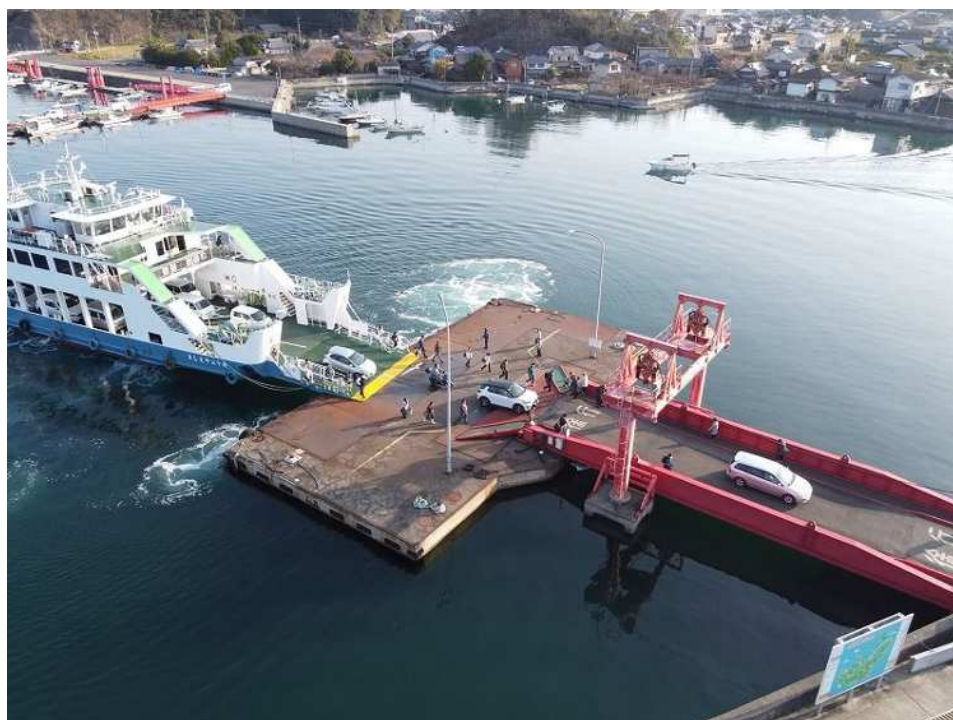
令和8年度は、栈橋工事及び待合所設計を実施する。

② 事業概要

- ・実施内容 浮栈橋改良、待合所改修
- ・全体事業費 約14億円
- ・事業期間 令和3～13年度

③ 令和8年度事業内容

- ・予算額 307.4百万円（繰越額含む）
- ・事業内容 栈橋工事、待合所工事



〔共通施策〕社会資本の適切な維持管理の推進

《主な取組》

- ◆ 効率的・効果的な維持管理の推進
- ◆ 除草対策・堆積土等除去による計画的な県土保全対策の推進
- ◆ 地域と協働した快適な公共空間の保全の取組



道路法面の崩落予測技術



ドローンを活用した施設点検

本県では、「広島県公共土木施設維持管理基本計画（平成18年3月）」に基づき、公共土木施設のアセットマネジメントを導入し、平成26年度に策定した「インフラ老朽化対策の中長期的な枠組み」と主要な施設毎の「修繕方針」に沿って、計画的な維持管理に取り組んでいるところである。

今後は、AI/IoTなどのデジタル技術を最大限活用し、既存インフラの状況をより的確に把握し劣化状況を高い精度で予測するなど、維持管理の高度化・効率化に取り組んでいく。

ア アセットマネジメントの推進

(ア) これまでの取組状況

当支所では、『主要な公共土木施設の「修繕方針」』に沿って計画的な維持管理を実施するため、支所に設置する「西部建設事務所東広島支所アセットマネジメント検討会」において、点検対象施設、アセットマネジメント年間スケジュール、点検の実施方針を決定したうえで、施設の点検を行い、施設の健全度評価・維持管理水準、対策の優先順位を設定し、維持修繕工事を実施してきた。

(国) 375号 新大渡橋（東広島市福富町上戸野）



補修前



補修後

(イ) 今後の取組

アセットマネジメントの一層の高度化・効率化を目指し、急速に進展するデジタル技術を最大限に活用することや、県・市町の連携・共同体制の取組みを進めていく。

イ 堆積土等除去の推進

近年の頻発化・激甚化する水災害を踏まえ、河道が本来持っている流下能力を確保・維持することにより、浸水被害の軽減を図り、人命を守ること、社会経済活動への深刻な被害を軽減するため、計画的な堆積土等除去を推進する。

計画目標

河道内の堆積状況をレベル1～3に区分し、次の目標を掲げている。

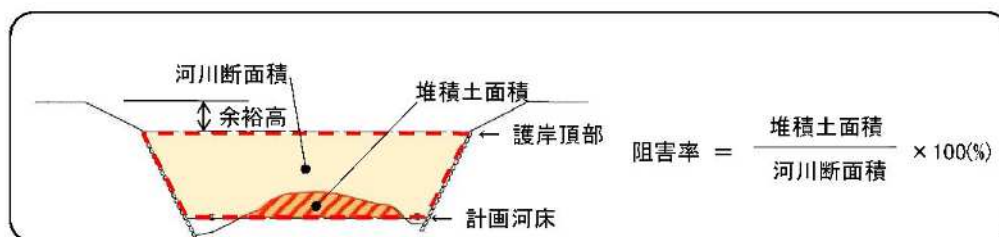
- ・レベル3の無い状態を維持する。
- ・レベル2の箇所のうち、一定規模の洪水により河川背後地において床上浸水被害、役場や重要施設（避難所、医療施設など）に浸水被害が発生するおそれのある箇所の解消を目指す。

◆治水上の影響評価

レベル	治水上の影響
1	治水に与える影響が小さいと判断できる状態。
2	治水上の影響があり、重点的に監視しながら対策を検討する必要がある状態。
3	治水上の影響が大きく、緊急に対策を実施する必要がある状態。

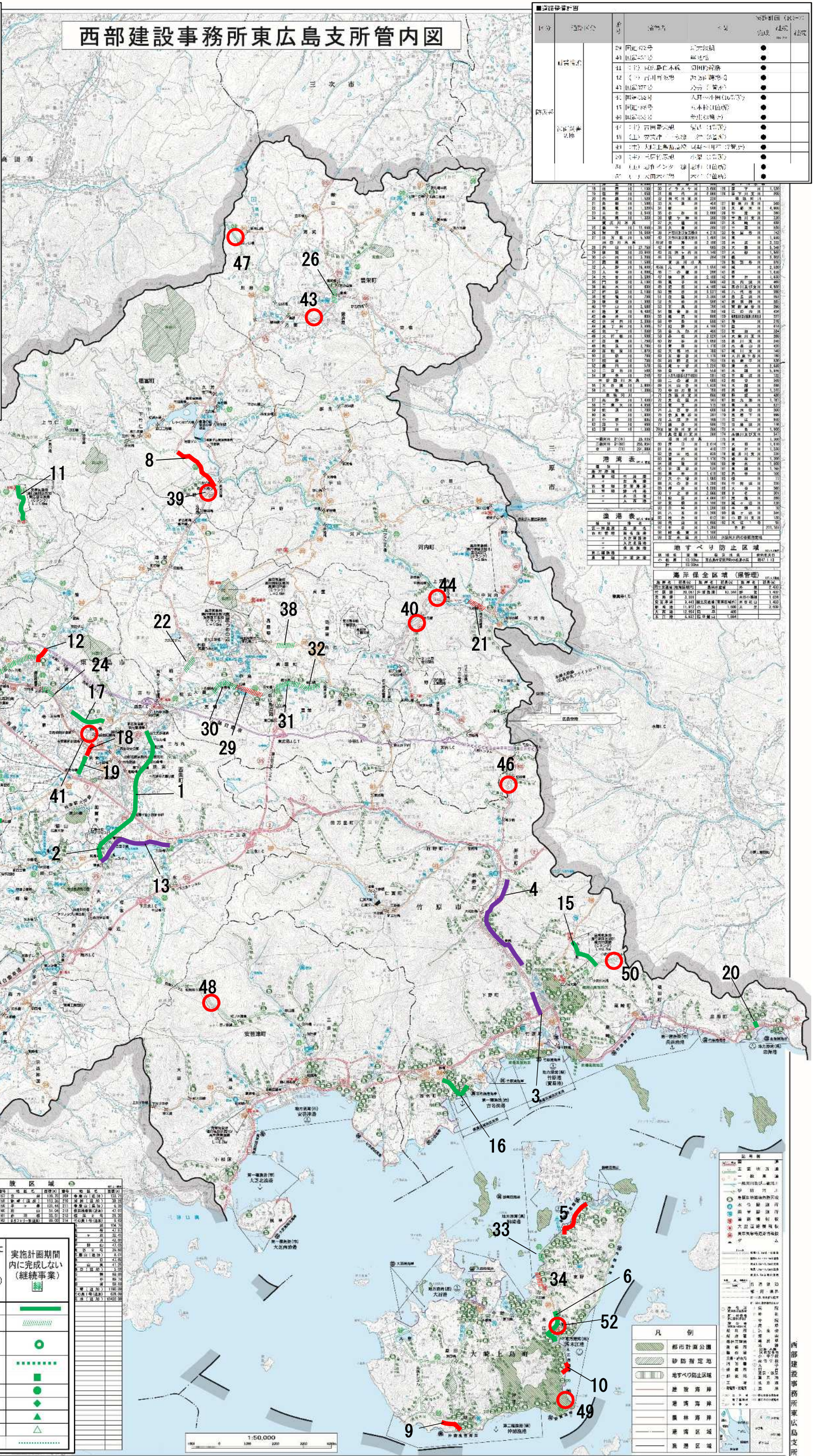
レベル	河川巡視・点検での分類	堆積土の状態
1	変状なし	土砂の堆積が見られない状態。
	経過観察	阻害率が概ね15%未満と判断される状態。
2	要対策箇所	阻害率が概ね15～20%と判断される状態。
3	対策箇所	阻害率が概ね20～30%と判断される状態。
	緊急対策箇所	阻害率が概ね30%以上と判断される状態。

《参考》阻害率は次の考え方により算出

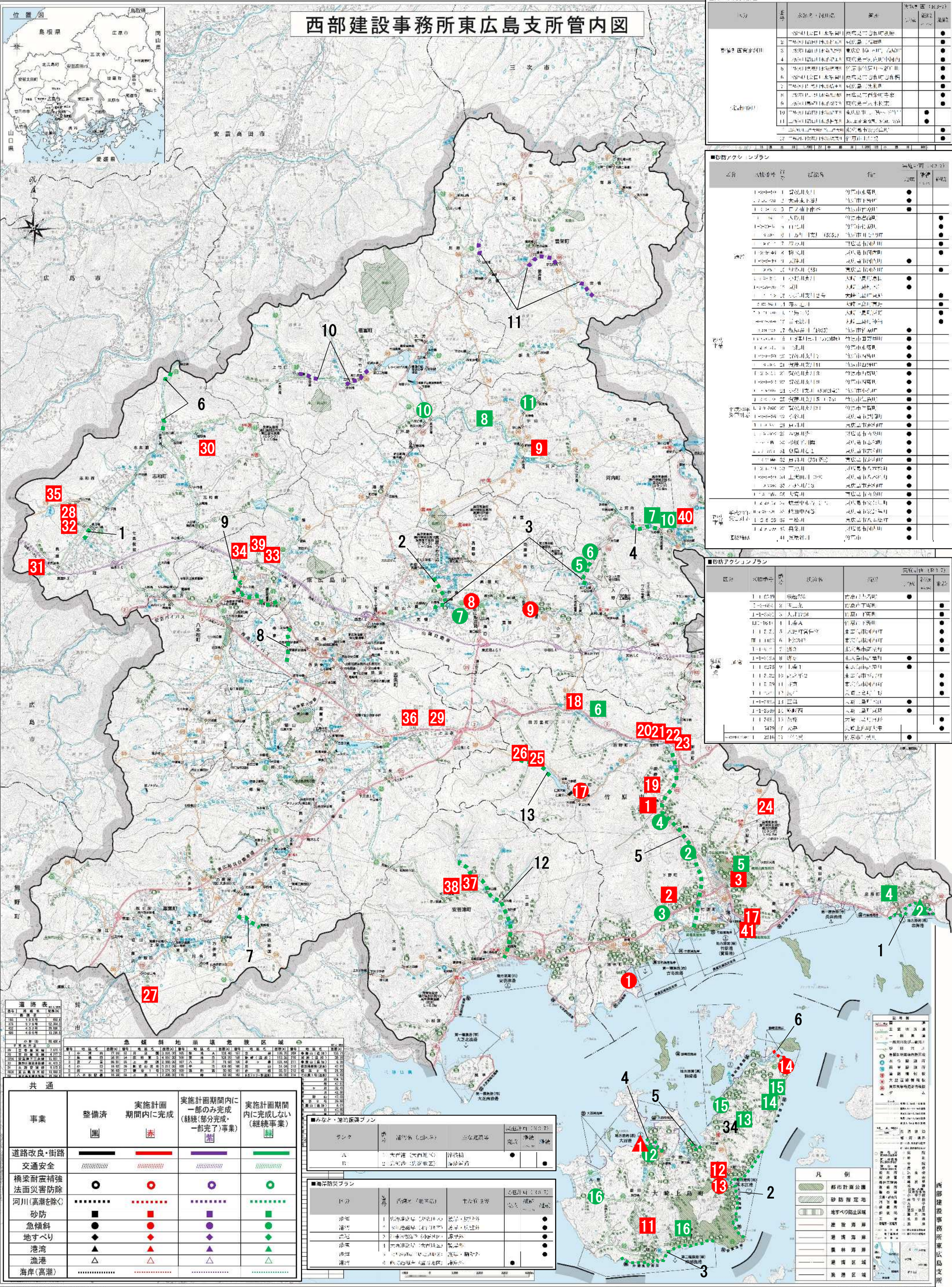


道路計画のみ表記

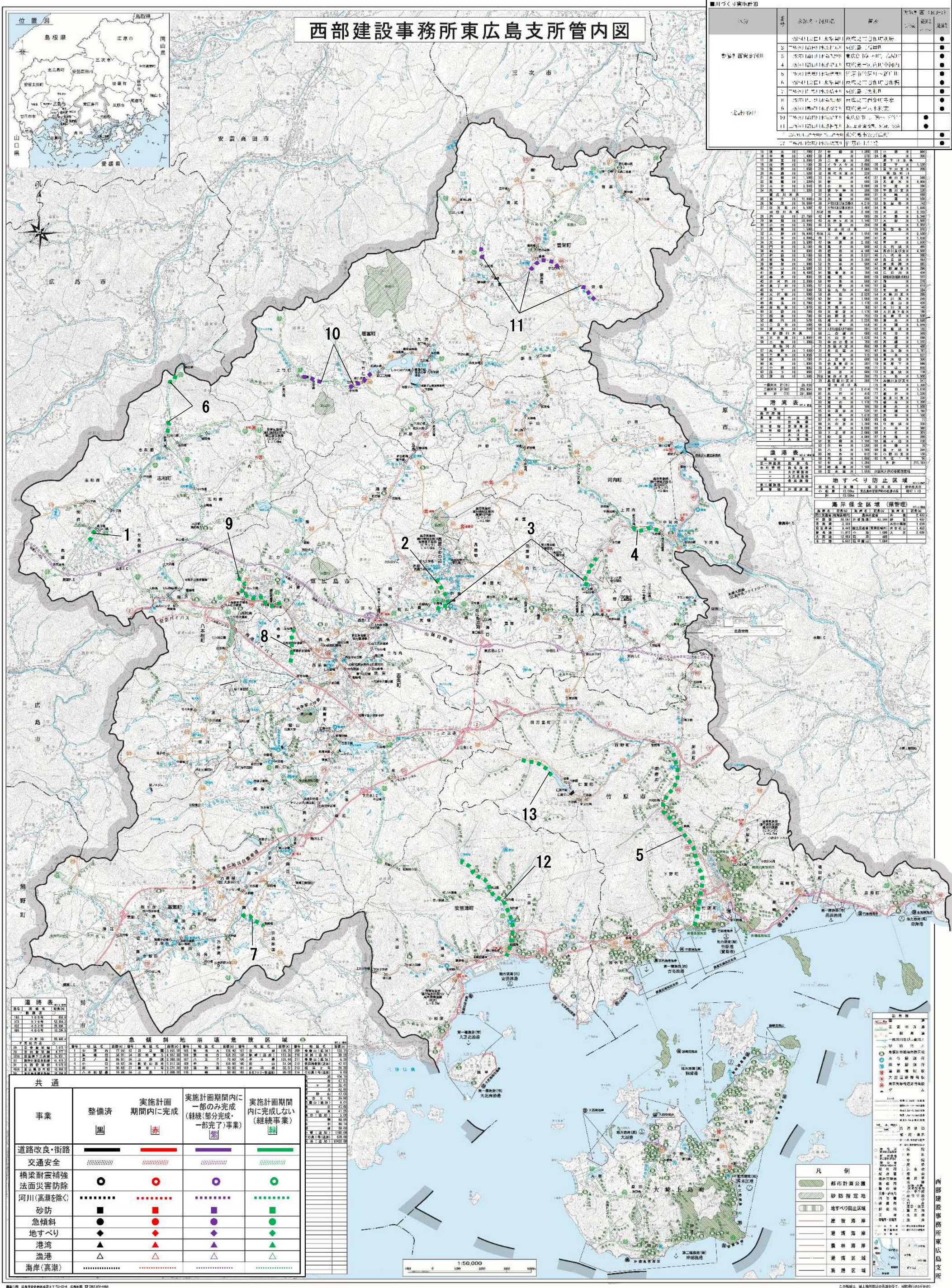
■ 新刊書籍計画					実施年度(平成27)	
分野	所属区分	書名	著者名	区間	企画 年度	実施 年度
保健医療	救急医療	1 救急救急	鈴木千代子			●
		2 救急救急	鈴木千代子			●
		3 救急救急	鈴木千代子			●
		4 救急救急	鈴木千代子			●
		5 救急救急	鈴木千代子			●
		6 救急救急	鈴木千代子			●
	救急医療	7 救急救急	鈴木千代子			●
		8 救急救急	鈴木千代子			●
		9 救急救急	鈴木千代子			●
		10 救急救急	鈴木千代子			●
		11 救急救急	鈴木千代子			●
		12 救急救急	鈴木千代子			●
救急医療	救急医療	13 救急救急	鈴木千代子			●
		14 救急救急	鈴木千代子			●
		15 救急救急	鈴木千代子			●
		16 救急救急	鈴木千代子			●
		17 救急救急	鈴木千代子			●
		18 救急救急	鈴木千代子			●
	救急医療	19 救急救急	鈴木千代子			●
		20 救急救急	鈴木千代子			●
		21 救急救急	鈴木千代子			●
		22 救急救急	鈴木千代子			●
		23 救急救急	鈴木千代子			●
		24 救急救急	鈴木千代子			●
救急医療	救急医療	25 救急救急	鈴木千代子			●
		26 救急救急	鈴木千代子			●
		27 救急救急	鈴木千代子			●
		28 救急救急	鈴木千代子			●
		29 救急救急	鈴木千代子			●
		30 救急救急	鈴木千代子			●
	救急医療	31 救急救急	鈴木千代子			●
		32 救急救急	鈴木千代子			●
		33 救急救急	鈴木千代子			●
		34 救急救急	鈴木千代子			●
		35 救急救急	鈴木千代子			●
		36 救急救急	鈴木千代子			●



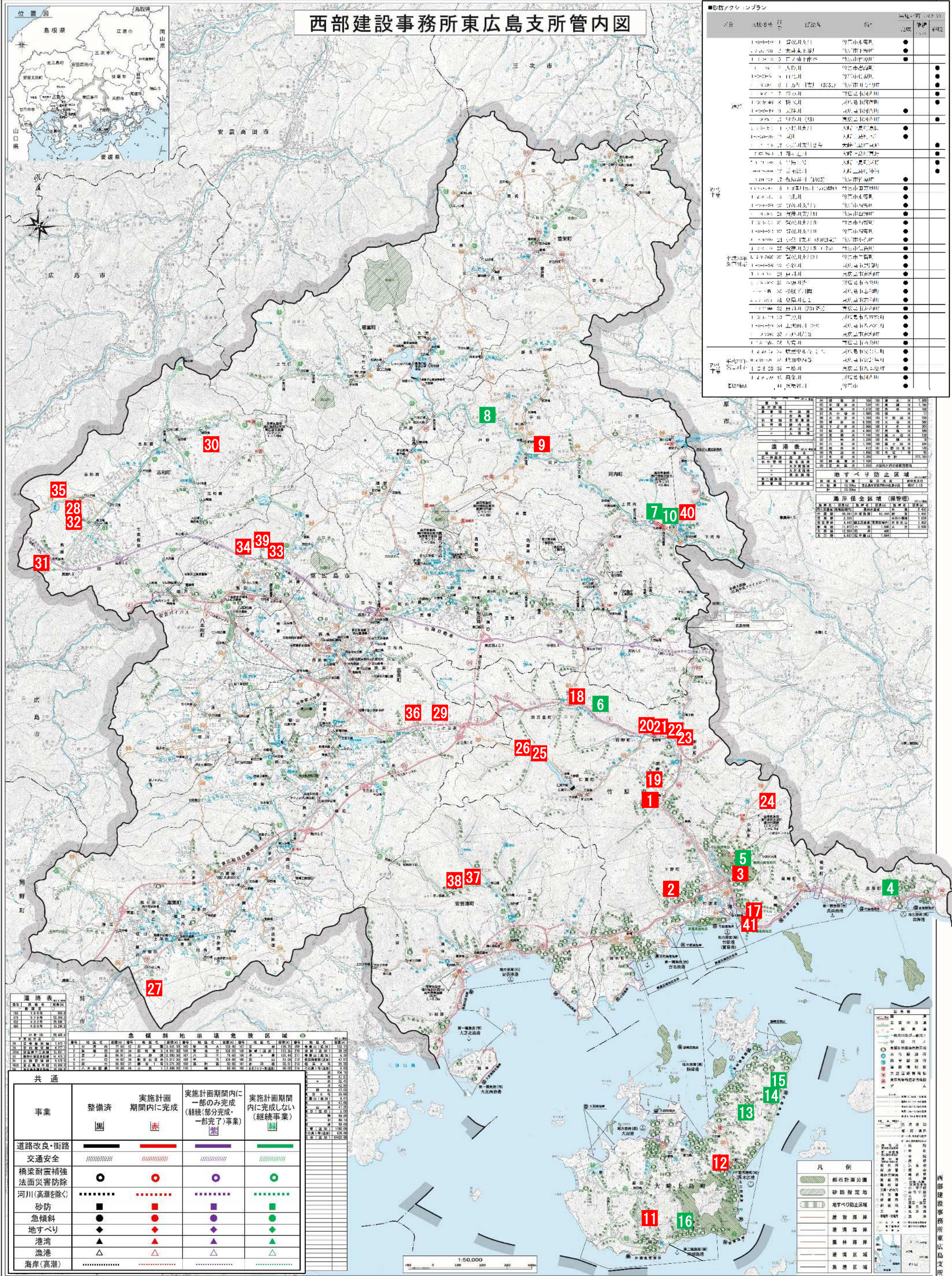
道路計画以外の事業を表記



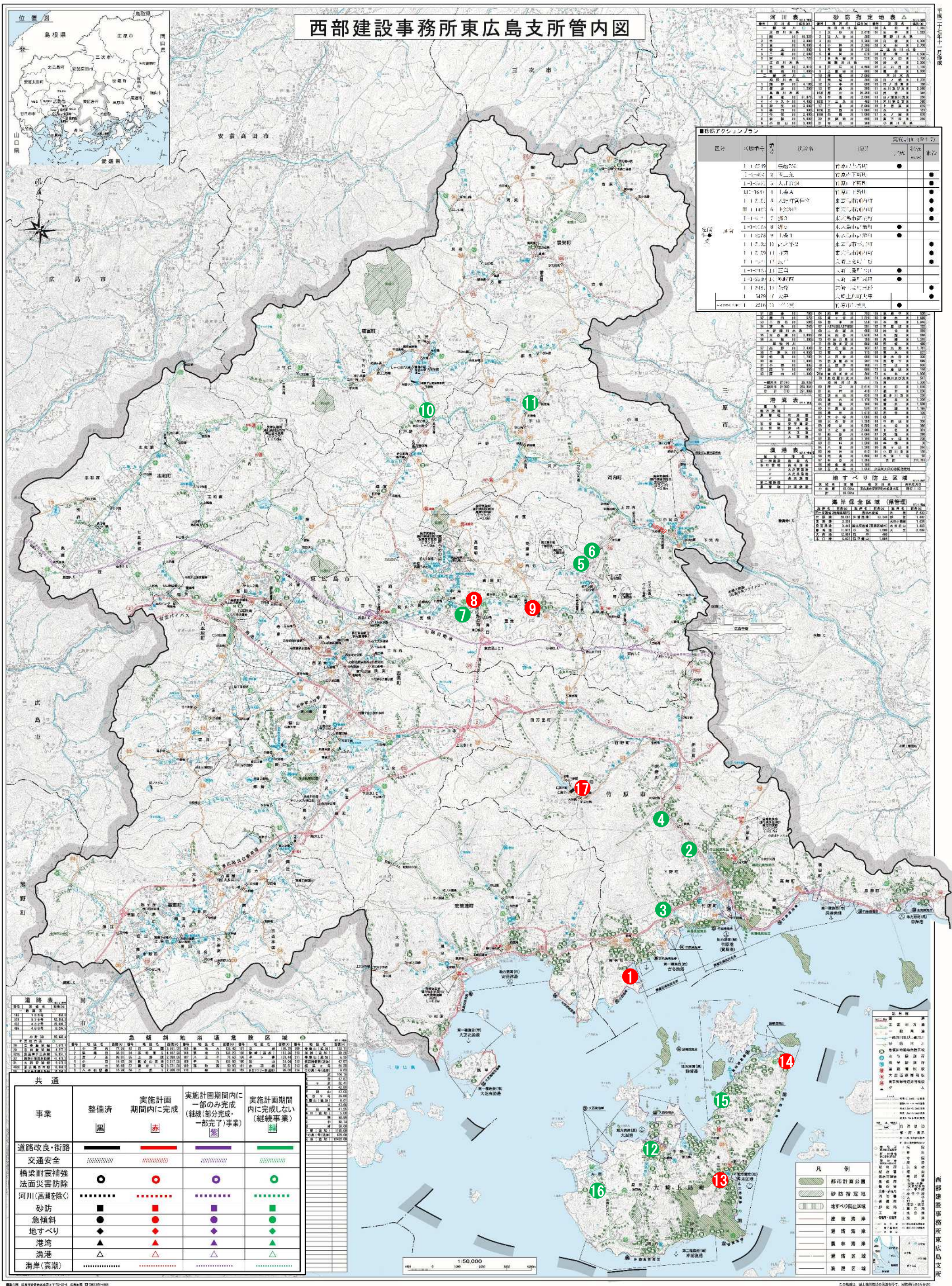
河川計画のみ表記

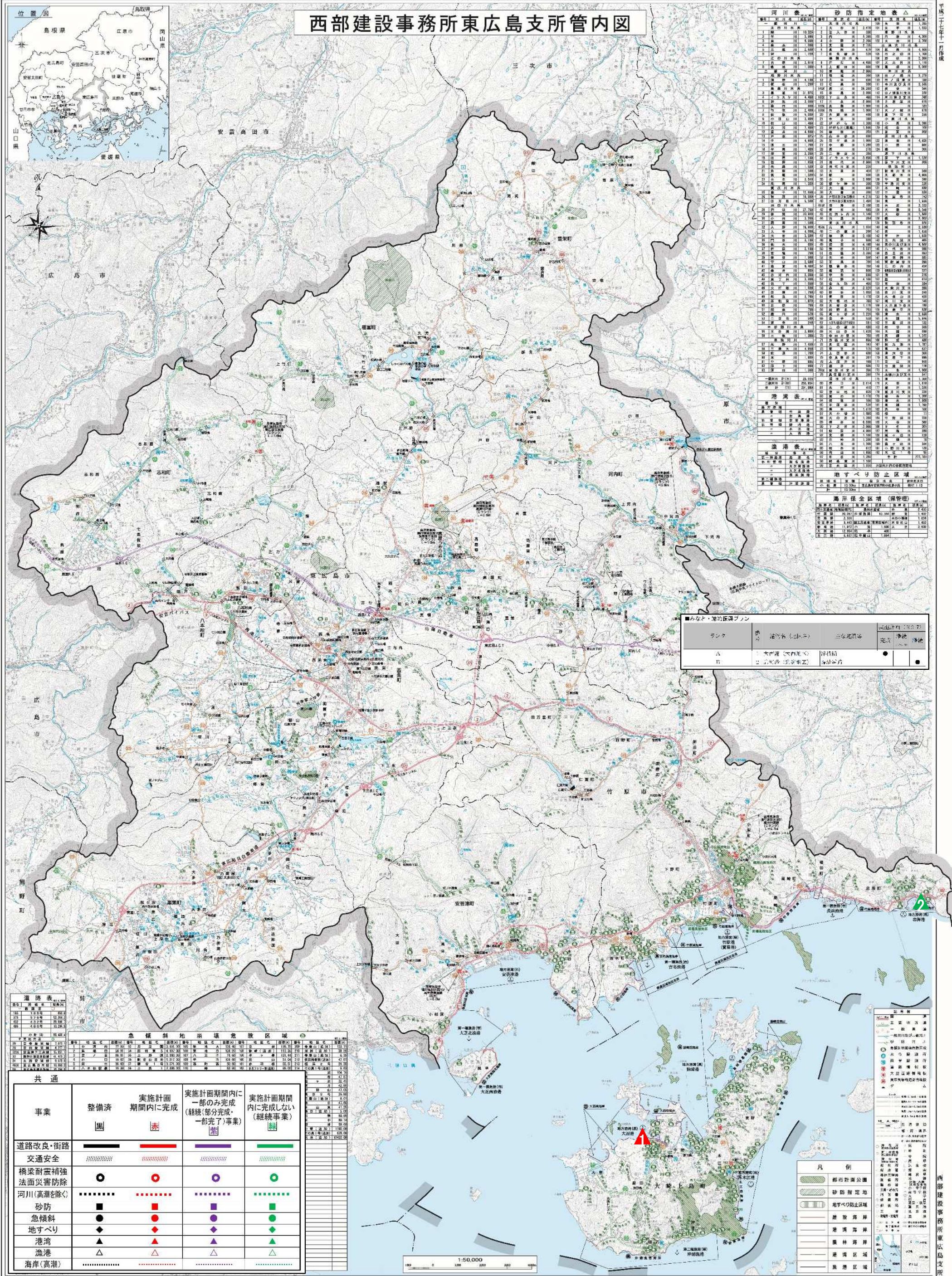


砂防計画のみ表記



急傾斜地計画のみ表記





道標表				
路線番号	距離	起点	終点	備考
1	1.2	広島市	広島市	
2	1.5	広島市	広島市	
3	1.8	広島市	広島市	
4	2.1	広島市	広島市	
5	2.4	広島市	広島市	
6	2.7	広島市	広島市	
7	3.0	広島市	広島市	
8	3.3	広島市	広島市	
9	3.6	広島市	広島市	
10	3.9	広島市	広島市	
11	4.2	広島市	広島市	
12	4.5	広島市	広島市	
13	4.8	広島市	広島市	
14	5.1	広島市	広島市	
15	5.4	広島市	広島市	
16	5.7	広島市	広島市	
17	6.0	広島市	広島市	
18	6.3	広島市	広島市	
19	6.6	広島市	広島市	
20	6.9	広島市	広島市	
21	7.2	広島市	広島市	
22	7.5	広島市	広島市	
23	7.8	広島市	広島市	
24	8.1	広島市	広島市	
25	8.4	広島市	広島市	
26	8.7	広島市	広島市	
27	9.0	広島市	広島市	
28	9.3	広島市	広島市	
29	9.6	広島市	広島市	
30	9.9	広島市	広島市	
31	10.2	広島市	広島市	
32	10.5	広島市	広島市	
33	10.8	広島市	広島市	
34	11.1	広島市	広島市	
35	11.4	広島市	広島市	
36	11.7	広島市	広島市	
37	12.0	広島市	広島市	
38	12.3	広島市	広島市	
39	12.6	広島市	広島市	
40	12.9	広島市	広島市	
41	13.2	広島市	広島市	
42	13.5	広島市	広島市	
43	13.8	広島市	広島市	
44	14.1	広島市	広島市	
45	14.4	広島市	広島市	
46	14.7	広島市	広島市	
47	15.0	広島市	広島市	
48	15.3	広島市	広島市	
49	15.6	広島市	広島市	
50	15.9	広島市	広島市	
51	16.2	広島市	広島市	
52	16.5	広島市	広島市	
53	16.8	広島市	広島市	
54	17.1	広島市	広島市	
55	17.4	広島市	広島市	
56	17.7	広島市	広島市	
57	18.0	広島市	広島市	
58	18.3	広島市	広島市	
59	18.6	広島市	広島市	
60	18.9	広島市	広島市	
61	19.2	広島市	広島市	
62	19.5	広島市	広島市	
63	19.8	広島市	広島市	
64	20.1	広島市	広島市	
65	20.4	広島市	広島市	
66	20.7	広島市	広島市	
67	21.0	広島市	広島市	
68	21.3	広島市	広島市	
69	21.6	広島市	広島市	
70	21.9	広島市	広島市	
71	22.2	広島市	広島市	
72	22.5	広島市	広島市	
73	22.8	広島市	広島市	
74	23.1	広島市	広島市	
75	23.4	広島市	広島市	
76	23.7	広島市	広島市	
77	24.0	広島市	広島市	
78	24.3	広島市	広島市	
79	24.6	広島市	広島市	
80	24.9	広島市	広島市	
81	25.2	広島市	広島市	
82	25.5	広島市	広島市	
83	25.8	広島市	広島市	
84	26.1	広島市	広島市	
85	26.4	広島市	広島市	
86	26.7	広島市	広島市	
87	27.0	広島市	広島市	
88	27.3	広島市	広島市	
89	27.6	広島市	広島市	
90	27.9	広島市	広島市	
91	28.2	広島市	広島市	
92	28.5	広島市	広島市	
93	28.8	広島市	広島市	
94	29.1	広島市	広島市	
95	29.4	広島市	広島市	
96	29.7	広島市	広島市	
97	30.0	広島市	広島市	
98	30.3	広島市	広島市	
99	30.6	広島市	広島市	
100	30.9	広島市	広島市	

急傾斜地崩壊危険区域				
路線番号	距離	起点	終点	備考
1	1.2	広島市	広島市	
2	1.5	広島市	広島市	
3	1.8	広島市	広島市	
4	2.1	広島市	広島市	
5	2.4	広島市	広島市	
6	2.7	広島市	広島市	
7	3.0	広島市	広島市	
8	3.3	広島市	広島市	
9	3.6	広島市	広島市	
10	3.9	広島市	広島市	
11	4.2	広島市	広島市	
12	4.5	広島市	広島市	
13	4.8	広島市	広島市	
14	5.1	広島市	広島市	
15	5.4	広島市	広島市	
16	5.7	広島市	広島市	
17	6.0	広島市	広島市	
18	6.3	広島市	広島市	
19	6.6	広島市	広島市	
20	6.9	広島市	広島市	
21	7.2	広島市	広島市	
22	7.5	広島市	広島市	
23	7.8	広島市	広島市	
24	8.1	広島市	広島市	
25	8.4	広島市	広島市	
26	8.7	広島市	広島市	
27	9.0	広島市	広島市	
28	9.3	広島市	広島市	
29	9.6	広島市	広島市	
30	9.9	広島市	広島市	
31	10.2	広島市	広島市	
32	10.5	広島市	広島市	
33	10.8	広島市	広島市	
34	11.1	広島市	広島市	
35	11.4	広島市	広島市	
36	11.7	広島市	広島市	
37	12.0	広島市	広島市	
38	12.3	広島市	広島市	
39	12.6	広島市	広島市	
40	12.9	広島市	広島市	
41	13.2	広島市	広島市	
42	13.5	広島市	広島市	
43	13.8	広島市	広島市	
44	14.1	広島市	広島市	
45	14.4	広島市	広島市	
46	14.7	広島市	広島市	
47	15.0	広島市	広島市	
48	15.3	広島市	広島市	
49	15.6	広島市	広島市	
50	15.9	広島市	広島市	
51	16.2	広島市	広島市	
52	16.5	広島市	広島市	
53	16.8	広島市	広島市	
54	17.1	広島市	広島市	
55	17.4	広島市	広島市	
56	17.7	広島市	広島市	
57	18.0	広島市	広島市	
58	18.3	広島市	広島市	
59	18.6	広島市	広島市	
60	18.9	広島市	広島市	
61	19.2	広島市	広島市	
62	19.5	広島市	広島市	
63	19.8	広島市	広島市	
64	20.1	広島市	広島市	
65	20.4	広島市	広島市	
66	20.7	広島市	広島市	
67	21.0	広島市	広島市	
68	21.3	広島市	広島市	
69	21.6	広島市	広島市	
70	21.9	広島市	広島市	
71	22.2	広島市	広島市	
72	22.5	広島市	広島市	
73	22.8	広島市	広島市	
74	23.1	広島市	広島市	
75	23.4	広島市	広島市	
76	23.7	広島市	広島市	
77	24.0	広島市	広島市	
78	24.3	広島市	広島市	
79	24.6	広島市	広島市	
80	24.9	広島市	広島市	
81	25.2	広島市	広島市	
82	25.5	広島市	広島市	
83	25.8	広島市	広島市	
84	26.1	広島市	広島市	
85	26.4	広島市	広島市	
86	26.7	広島市	広島市	
87	27.0	広島市	広島市	
88	27.3	広島市	広島市	
89	27.6	広島市	広島市	
90	27.9	広島市	広島市	
91	28.2	広島市	広島市	
92	28.5	広島市	広島市	
93	28.8	広島市	広島市	
94	29.1	広島市	広島市	
95	29.4	広島市	広島市	
96	29.7	広島市	広島市	
97	30.0	広島市	広島市	
98	30.3	広島市	広島市	
99	30.6	広島市	広島市	
100	30.9	広島市	広島市	

共通				
事業	整備済	実施計画期間内に完成	実施計画期間内に一部のみ完成(継続(部分完成・一部完了)事業)	実施計画期間内に完成しない(継続事業)
道路改良・街路	〇	●	○	○
交通安全	〇	●	○	○
橋梁耐震補強	〇	●	○	○
法面災害防除	〇	●	○	○
河川(高潮を除く)	〇	●	○	○
砂防	●	●	●	●
急傾斜	●	●	●	●
地すべり	●	●	●	●
港湾	▲	▲	▲	▲
漁港	▲	▲	▲	▲
海岸(高潮)	〇	●	○	○

第5 主要関連資料

1 令和8年度事業費内訳

令和8年度事業費内訳

(単位:百万円)

事業名	令和7年度(当初)				令和8年度(当初)				対前年比 ②/①	対前年差 ②-①
	6年度から繰越 事業費	7年4月内示額 事業費	計 事業費	① 事業費	7年度から繰越 事業費	8年4月内示額 事業費	計 事業費	② 事業費		
道路	1,988.6	3,402.5		5,391.1	2,055.0	3,252.0	5,307.1	5,307.1	0.98	▲ 84.0
河川・海岸	1,838.5	1,117.8		2,956.3	902.0	1,407.4	2,309.4	2,309.4	0.78	▲ 646.9
ダム	46.0	232.7		278.7	143.1	124.0	267.1	267.1	0.96	▲ 11.5
砂防	771.5	776.0		1,547.4	840.7	692.9	1,533.6	1,533.6	0.99	▲ 13.8
街路	359.0	574.5		933.6	604.8	770.6	1,375.4	1,375.4	1.47	441.8
港湾・海岸	130.9	283.8		414.7	159.7	507.3	667.1	667.1	1.61	252.4
空港	0	7.0		7.0	0	14.0	14.0	14.0	—	7.0
漁港	2.0	6.0		8.0	1.7	19.5	21.1	21.1	2.66	13.2
災害復旧等 (他部局受託含 む)	214.2	233.2		447.4	14.2	24.7	39.0	39.0	0.09	▲ 408.4
合計	5,350.6	6,633.5		11,984.1	4,721.3	6,812.4	11,533.7	11,533.7	0.96	▲ 450.4

※四捨五入により合計値が合わない場合がある

2 用地補償の状況
(1) 用地取得状況

令和7年度実績

(令和8年3月31日)

事業名		用地補償費 (千円)	事業箇所数 (箇所)	備考
公共事業	道路改良(交付金)	451,036	3	
	交通安全施設(交付金)	63,271	4	
	道路災害防除(交付金)	1,630	1	
	河川改修(交付金)	141,745	1	
	通常砂防(交付金)	1,704	3	
	急傾斜地崩壊対策(交付金)	710	5	
	街路(交付金)	211,667	3	
	道路改良(交付金・未契約繰越)	16,143	2	
	交通安全施設(交付金・未契約繰越)	2,055	1	
	道路災害防除(交付金・未契約繰越)	1,046	1	
	河川改修(交付金・未契約繰越)	115,150	3	
	河川災害関連(交付金・未契約繰越)	38,428	1	
	通常砂防(交付金・未契約繰越)	328	2	
	街路(交付金・未契約繰越)	137,073	2	
	計	1,181,986	32	
単独事業	道路改良	195	1	
	交通安全	1,798	1	
	河川改良	2,076	1	
	通常砂防	2,184	1	
	街路	2,713	1	
	道路改良(未契約繰越)	4,519	2	
	河川改良(未契約繰越)	776	1	
	通常砂防(未契約繰越)	1	1	
	街路(未契約繰越)	28,760	1	
	計	43,022	10	
合 計		1,225,008	42	

令和8年度計画

(令和8年4月1日)

事業名		用地補償費 (千円)	事業箇所数 (箇所)	備考
公共事業	道路改良(交付金)	126,600	3	
	交通安全施設(交付金)	153,291	6	
	河川改修(交付金)	330,000	3	
	通常砂防(交付金)	42,100	7	
	急傾斜地崩壊対策(交付金)	1,628	2	
	港整備(交付金)	9,000	1	
	街路(交付金)	532,000	3	
	道路改良(交付金・未契約繰越)	31,065	1	
	交通安全施設(交付金・未契約繰越)	130,308	4	
	河川改修(交付金・未契約繰越)	8,960	1	
	通常砂防(交付金・未契約繰越)	26,000	2	
	急傾斜(交付金・未契約繰越)	5,000	1	
	街路(交付金・未契約繰越)	168,128	3	
	計	1,564,080	37	
単独事業	道路改良	45,100	6	
	河川改良	20,800	4	
	港湾改良	15,000	1	
	街路	40,500	3	
	道路(未契約繰越)	6,551	2	
	河川改良(未契約繰越)	9,433	2	
	港湾改良(未契約繰越)	12,000	1	
	計	149,384	19	
合 計		1,713,464	56	

※ 土地開発公社資金活用は除く。

3 公物管理の状況

①道路の管理

管内の道路は、一般国道5路線、主要地方道14路線、一般県道32路線で、合わせて51路線の459,975kmである。これらの道路における安全の確保と機能の向上を図るため、職員による通常パトロール及び委託業者による道路巡視により、危険個所の点検、不法占用物件の除去、その他路面異常の早期発見に努めている。

②河川の管理

管内の河川には、県知事管理の一級河川が8河川、28,035km、二級河川が63河川 263,954kmである。これらの管理に当たっては、河川法の規定に基づき適正な河川の利用と、流水の正常な維持ができるよう努めるとともに、河川敷地内に存在する不法占用物件の除去等適正な維持管理に努めている。

③海岸保全区域の管理

管内では、国土交通省及び農林水産省所管を合わせて、14箇所を指定している。これらの管理に当たっては、パトロール等により、危険個所の早期発見、不法占用物件の除去等の適切な利用、運営がなされている維持管理に努めている。

④ 砂防指定地、急傾斜地崩壊危険区域及び地すべり防止区域の管理

管内の砂防指定地は219溪流281箇所、急傾斜地崩壊危険区域は247地区、地すべり防止区域は1箇所を指定している。これらの管理に当たっては、有害行為の取締り、パトロールの強化及び警戒避難体制の周知徹底に努めている。

⑤ 広島県アダプト制度について

マイロードシステム、ラブリバー制度を統合して、平成20年度からアダプト団体に活動奨励金を支給する広島アダプト活動支援事業がスタートし、住民、企業、団体等と県・市町・NPO法人が協力して、道路、河川の管理、美化活動に取り組んでいる。

アダプト活動認定団体数

(令和8年4月1日現在)

区 分	認定数	備考
マイロード	133	
ラブリバー	61	
計	194	

【表紙写真の説明】

二級河川三津大川水系三津大川 災害復旧助成事業
(東広島市安芸津町三津)

三津大川は、東広島市安芸津町三津地内に位置し、幹線流路延長 5.2 km、流域面積 25.3 km² の二級河川です。

当河川では、平成 30 年 7 月豪雨及び令和 3 年 7 月豪雨により甚大な浸水被害が発生しました。度重なる被害に対して、早急に再度災害防止を実施するため、令和 3 年度に災害復旧助成事業に採択され、令和 4 年度から工事着手しました。

工事着手から概ね 4 年後の令和 7 年度末に河川拡幅工事 480m、橋梁架替 2 基の助成事業が概成しました。

被災直後



撮影：令和 3 年 7 月

概成状況



撮影：令和 8 年 4 月末

広島県西部建設事務所東広島支所

〒739-0014 東広島市西条昭和町 13 番 10 号

(広島県東広島庁舎内)

電 話 (082) 422-6911 (代)

F A X (082) 422-7499